

NEC

P C 9 8 -

**NX**

## 困ったときの Q&A

---

トラブル解決Q&A

---

再セットアップするには

---

PC98-**NX** SERIES

# Mate NX

(Windows NT 4.0 インストール)





## マニュアルの 主な内容

このパソコンには、次のマニュアルが用意されています。

### 『活用ガイド』

このパソコンの取り扱い方法、添付されているアプリケーションについて説明しています。

- ・キーボード、ハードディスク、CD-ROMドライブなどの取り扱い
- ・周辺機器の接続と利用方法
- ・システム設定について
- ・添付アプリケーションの紹介
- ・お手入れの方法

### 『困ったときのQ&A』

さまざまなトラブルへの対応方法をQ&A形式で説明したマニュアルです。再セットアップの方法も説明しています。

- ・トラブル解決Q&A
- ・再セットアップの方法





## はじめに

このマニュアルは、本機を使用中に起こったトラブルへの対処方法を説明しています。

何か異常が発生したときは、このマニュアルをご覧ください。

パソコンの一般的な操作方法については、『活用ガイド』に記載されています。

1997年10月 初版

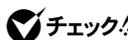
## このマニュアルの表記について

### このマニュアルで使用している記号

このマニュアルでは、パソコンを安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています。

- |                                                                                                          |                                                                                                                                      |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  <b>警告</b>              | 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。                                                                                                        |
|  <b>注意</b>              | 人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみ発生が想定される内容を示します。                                                                                         |
| <br><small>感電注意</small> | 注意事項を守っていただけない場合、発生が想定される障害または事故の内容を表しています。左記の記号の場合は、感電の可能性が想定される内容を示します。感電注意のほかに、毒物注意、発火注意、破裂注意、けが注意、高温注意についても、それぞれのマークとともに記載しています。 |

このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります。

- |                                                                                                 |                                                                                                       |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                | トラブル事例を示しています。                                                                                        |
|  <b>チェック!!</b> | してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。 |
|  <b>用語</b>   | パソコンを使うときに知っておいていただきたい用語の意味を解説しています。                                                                  |
|  <b>参照</b>   | マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。                                                                        |

---

## このマニュアルで使用している表記の意味

本機	PC98-NX SERIES Mate NX Windows NT 4.0インストールモデルを指します。
CD-ROMモデル	CD-ROMドライブを搭載しているモデルを指します。
PDモデル	PDドライブを搭載しているモデルを指します。
一太郎モデル	一太郎Office8がプリインストールされているモデルを指します。
Wordモデル	Word、Excel、Outlookがプリインストールされているモデルを指します。
【 】	【 】で囲んである文字は、キーボードのキーを指します。

\*本機がどのモデルに該当するかは型番を調べればわかります。型番の読み方については『活用ガイド』をご覧ください。

「スタート」「設定」「コントロールパネル」 「スタート」をクリックし、現れたポップアップメニューから「設定」を選び、横に現れるサブメニューから「コントロールパネル」を選ぶ操作を指します。

---

## このマニュアルで使用しているアプリケーション名などの正式名称

### 本文中の表記正式名称

Windows、	Microsoft® Windows NT® Workstation 4.0 Operating
Windows NT	System
一太郎8	一太郎8 Office Edition
Excel、Word、	Microsoft® Excel 97 & Word 97 & Outlook™ 97 for
Outlook	Windows®

## ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、ご購入元、最寄りのBit-INN、またはNECパソコンインフォメーションセンターへご連絡ください。
- (4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 海外NECでは、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
- (7) 本機の内蔵ハードディスクにインストールされているMicrosoft® Windows NT® Workstation 4.0および本機に添付のCD-ROM、フロッピーディスクは、本機のみでご使用ください。
- (8) ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

---

Microsoft、MS、MS-DOS、Windows、Windows NT、Active Movie、およびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

一太郎、ATOKは、株式会社ジャストシステムの登録商標です。

以下の製品は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、これらにかかる著作権、その他の権利はすべて株式会社ジャストシステムに帰属します。

「一太郎」「ATOK11」

Outlookは、米国Microsoft Corporationの商標です。

その他の会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

---

---

© NEC Corporation 1997

日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

---

#### 輸出する際の注意事項

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠しておりません。本製品は日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っておりません。

---



# 目次

はじめに	
このマニュアルの表記について	iv
このマニュアルで使用している記号	iv
このマニュアルで使用している表記の意味	v
このマニュアルで使用しているアプリケーション名などの正式名称	v
トラブルが起きたとき	xiii
トラブルが起きたら、このマニュアルをご覧ください	xiii
煙・熱・異常音・断線などのトラブル	xiv
本機から煙が出たり、異臭がしたりする	
本機が、手で触れられないほど熱い	
本機から異常な音がする	
その他、本機および本機に接続されたケーブル類に、 目に見える異常が生じた	xiv

## PART1 トラブル解決 Q&A

トラブルを解決するには	2
お問い合わせの前に(トラブルチェックシート)	4
箱を開けて、機器を接続しようとしたら・・・	6
足りないものがあつた	6
添付品の接続のしかたがわからない	6
はじめて電源を入れたら・・・	7
セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった	7
セットアップ時に登録した名前や会社名を変更したい	8
電源を入れたが・・・	9
ディスプレイに何も表示されない	9
「ピーッ」という音がしない	10
ディスプレイの画面の色が部分的におかしい	10
電源を入れてしばらくすると、画面がまっくらになる	11
「Checking file system on X:」と表示される (「X」の部分は使用環境によって異なる場合があります。)	12
Windows NT4.0が起動しない	12
エラーメッセージが表示された	13
ピーと音がして、「XXXX年XX月XX日XX時XX分XX秒 XXXXXXXX 障害が発生したために自動電源ONは中断しました。 マニュアルを参照し、適切な対策を実施してください。」 と表示される	13

Timer-NXや、別売の無停電電源装置とPower Chute PLUSの スケジュール運転機能などによる自動電源ONのときに、 自己診断プログラムによるハードウェアチェックの結果、 本体の異常を検出した。	
その後、一定時間経過したために、自動電源がOFFになった	13
画面に何も表示されないまま、ピーピーという断続音がする	13
パスワードを入力すると「入力されたパスワードが間違っています」 と表示される	14
Windows NTのログオン時のパスワードを忘れてしまった	14
別売の周辺機器を増設したら本機が起動しなくなった	15
ユーザーパスワードやスーパーバイザーパスワードを 忘れてしまった	16
電源を切ろうとしたが・・・	17
電源を切れない。強制的に電源を切りたい	17
ワープロなどで文書を保存せずにアプリケーションを終了した。 または、電源を切った。保存していないデータを消してしまった	17
パソコンがこわれそう・・・	18
故障や異常の場合の対処について	18
キーボードに飲み物をこぼしてしまった	19
金属片やシャープの芯などが本機やキーボードに入ってしまった	19
CD-ROMドライブから異常な音がする	19
画面がおかしい・・・	20
「スタート」ボタンがない	20
画面の表示位置やサイズがおかしい	21
コマンドプロンプト画面がフルスクリーンになった	22
ウィンドウが画面から切れてしまって操作できない	22
マウスポインタ(矢印)の動きが遅い、速い	22
ファイル、フォルダがおかしい・・・	23
ファイルが見つからない	23
必要なファイルを消してしまった	23
長いファイル名をつけられない。表示できない	24
ファイルの拡張子が表示されない	24
フォルダを開くたびに新しいウィンドウを表示したくない	25
文書を保存せずに電源を切った (または、アプリケーションを終了した)ら、データが消えた	25
音がおかしい・・・	26
異常な音がする	26
スピーカから「キーン」という音がする(ハウリングを起こす)	26
マウスを動かしても・・・	27
マウスを動かしても、何も反応しない	27

マウスの動きが悪い	28
ダブルクリックしにくい	29
文字を入力しようとしたら	30
キーボードのキーを押しても、何も反応しない	30
キーボードで押したキーと違う文字が表示される	31
ひらがなや漢字の入力(日本語入力)ができない	32
「 <code>」</code> (チルダ)を入力したい	32
「 <code>_</code> 」(アンダースコア、アンダーバー)を入力したい	32
記号などで入力できない文字がある	32
文字の入力の速度を変えたい	34
ファイルを保存しようとしたら	35
保存できない	35
ファイル名の後ろに、入力していない文字「 <code>.jtd</code> 」「 <code>.doc</code> 」などがつく	36
長いファイル名をつけられない	36
LAN(ネットワーク)に接続しようとしたら	37
ネットワークへの接続方法がわからない	37
ネットワークに接続できない	37
転送されたデータが部分的に壊れている	37
共有したファイルやフォルダが使えない	38
印刷しようとしたら	39
プリンタから印刷できない、	
プリンタから意味不明の文字が印字される	39
フロッピーディスクを使っていたら	41
「マイコンピュータ」の3.5インチFDを開こうとしたが、	
フロッピーディスクの内容が表示されない	41
フロッピーディスク、MO、PD、Zipの読み込みはできるが、	
書き込みができない	42
フロッピーディスクに飲み物をこぼしてしまった	42
このパソコンに添付のフロッピーディスクを修復したい	42
フロッピーディスクを誤ってフォーマットしてしまった	42
ハードディスクを使っていたら	43
マイコンピュータに内蔵ハードディスクが表示されない	43
ハードディスクの動作速度が遅い	43
ハードディスクに障害がおきた	43
ハードディスクの空き容量が足りない	44
ファイルをごみ箱に捨てても、	
ハードディスクの空き容量が増えない	46
領域確保できる容量が、	
カタログなどに記載されている値より少ない	46
ハードディスクを増設したい	46

<b>ドライブ構成を変えたい</b> .....	46
CD-ROMを使っていたら...	47
CD-ROMドライブのトレイを出し入れできない.....	47
CD-ROMのデータを読み出せない、 音楽CDの再生中に音飛びする.....	47
再生中の動画がとぎれる、なめらかに再生されない.....	48
周辺機器を取り付けようとしたら...	49
PC-9800シリーズで使用していたプリンタが使用できない.....	49
PC-9800シリーズで使用していたシリアル機器が使用できない.....	49
周辺機器を取り付けたい.....	49
PCIボードを取りつけたが動作しない PCIボードを取りつけたらパソコンが起動しなくなった 他の機能が使えなくなった.....	49
このパソコンで使っている割り込みレベルを知りたい.....	50
メモリが足りない、増やしたい...	51
メモリを増やしたい.....	51
アプリケーションを使っていたら...	52
起動しなくなった.....	52
文書を保存せずに電源を切った (またはアプリケーションを終了した)ら、データが消えた.....	52
文字を入力できない.....	52
このパソコンで動作するアプリケーションについて知りたい.....	53
アプリケーションを削除したい.....	53
フルカラーにするようにというメッセージが表示された.....	53
アプリケーションをインストールできない.....	53
別売のアプリケーションについて知りたい.....	53
このパソコンで使えるOSの種類を知りたい.....	54
日付の設定を変えようとしたら...	55
日付と時刻を合わせたい.....	55
コンピュータウイルス対策について...	56
コンピュータウイルスとは.....	56
その他...	59
表示されている画面を印刷したい.....	59
西暦2000年問題について知りたい.....	59
このパソコンを海外で使いたい.....	60
このパソコンを廃棄したい.....	60
テレビやラジオに雑音が入る.....	60
再セットアップしたい.....	60
アフターケアについて.....	61
保守サービスについて.....	61

消耗品と消耗部品について .....	61
添付品の修復、再入手方法について .....	61
本製品の譲渡について .....	62

## PART2 再セットアップするには

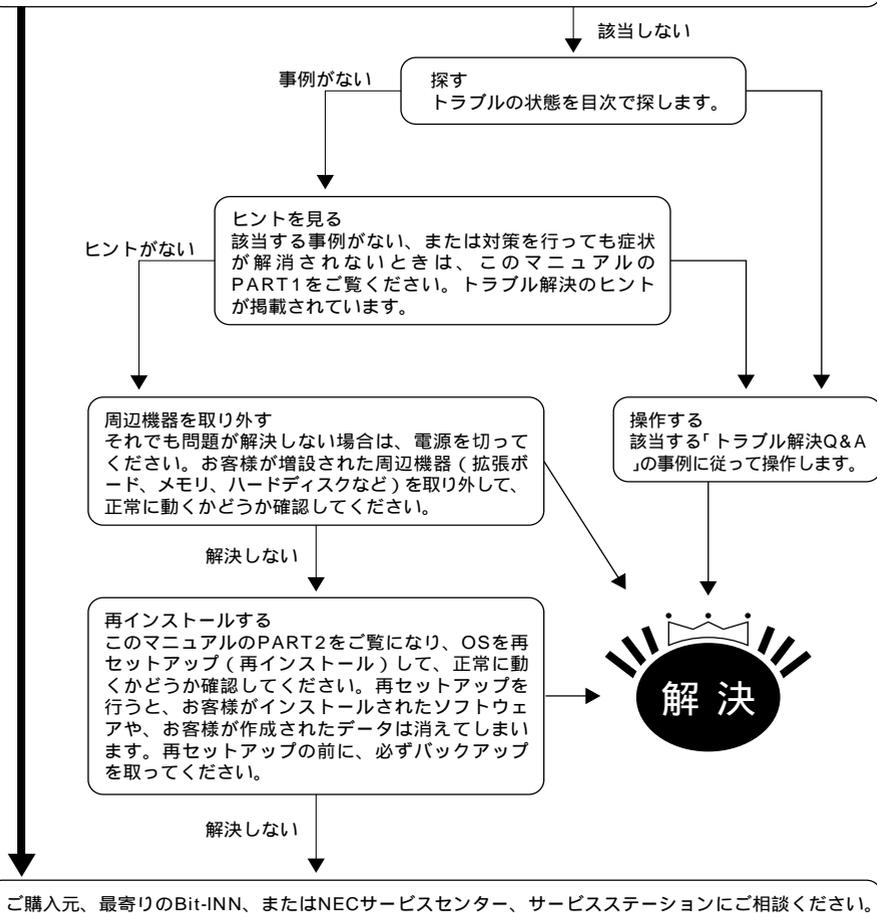
再セットアップについて .....	64
再セットアップが必要になるとき .....	64
システムの修復方法について .....	64
システムを修復する .....	65
前回正常起動時の構成を使用してシステムを修復する .....	65
「Windows NTセットアップの修復」を使用してシステムを修復する .....	66
Windows NT 4.0を再セットアップする .....	67
再セットアップする前に .....	67
準備するもの .....	67
必要なハードディスクの空き容量 .....	67
再セットアップに関する注意 .....	68
再セットアップする前の確認事項 .....	68
再セットアップする .....	68
Windows NTの再セットアップ .....	69
ドライバのアップデート .....	74
内蔵アクセラレータドライバの再セットアップ .....	75
内蔵サウンドドライバの再セットアップ .....	77
索引 .....	79

# トラブルが起きたとき

このマニュアルには多くのトラブル解消法が掲載されています。トラブルが起きたら、まずこのマニュアルを手がかりに次の手順で解決法を見つけてください。

## トラブルが起きたら、このマニュアルをご覧ください

トラブルが次ページの「煙・熱・異常音・断線などのトラブル」に該当する場合、次ページに記載されている手順に従って処置してください。





## 煙・熱・異常音・断線などのトラブル

---

本機から煙が出たり、異臭がしたりする

本機が、手で触れられないほど熱い

本機から異常な音がする

その他、本機および本機に接続されたケーブル類に、目に見える異常が生じた

このようなトラブルが発生した場合は、次の手順で対応してください。

- 1 すぐに、電源を切って、電源ケーブルのプラグをACコンセントから抜いてください。
- 2 ご購入元、最寄りのBit-INN、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

 **チェック!!** 本機を安全に使用するための注意事項を『安全にお使いいただくために』に記載しています。本機をお使いになるときは、必ず注意事項を守ってください。

# トラブル解決 Q&A

パソコンを使っていて、なにかトラブルが起きたときは、ここを読んでください。  
「トラブルを解決するには」を読んで、どうしてそうなったかを考え、あてはまる項目を探してください。  
なにか疑問があるときも、ここを読んでください。



## トラブルを解決するには

パソコンは、いろんなアプリケーションや周辺機器を組み合わせて使うので、予期しないトラブルが発生することがあります。

トラブルをうまく解決するためには、いくつかのポイントがあります。

### 落ちついて対処する

あわてて、電源を切ったり、マウスで何度もクリックしたりしないでください。パソコンが反応していない(フリーズした)ように見えても、アプリケーションなどの処理に時間がかかっているだけのこともあります。その場合は処理が終わるまでしばらく待ってください。

### 用語 フリーズ

どんな操作を行っても、パソコンやアプリケーションが反応しなくなること。アプリケーションが不正な動きをしたり、周辺機器に異常が発生したときなどに起こることがあります。ウィンドウを動かしたり、文字を入力することはできないが、マウスだけは動かせるということもあります。ハングアップともいいます。

### メッセージが表示されているときは書きとめる

番号や英語など、意味がわからないものも解決の糸口になることがあるので、紙に書きとめてください。

### 原因が何か考える

原因になったのが、パソコン本体なのか、周辺機器なのか、アプリケーションなのか、もっと他のものなのか考えてください。原因を特定できないことも多いのですが、原因がわかると対処しやすくなります。

周辺機器に原因があるときは、ひとつずつ取りはずして、トラブルが起きた操作をやりなおすと、どれに関連したトラブルなのかがわかります。

### Windows NTのヘルプ

Windows NTにあるヘルプを参照してください。参照方法は『活用ガイド』の「ヘルプの表示方法」をご覧ください。

巻頭の「PART1 トラブル解決 Q&A」の目次から、あてはまるトラブルを探すあなたのトラブルにあてはまる項目があったら、そのページを読んでください。

### 他のマニュアルやヘルプ、Readmeファイルを見る

あなたのトラブルに関連する記述がないか探してください。アプリケーションでトラブルが起きたときは、そのアプリケーションのマニュアルやヘルプを見てください。

また、アプリケーションには、Readme ファイルがついていることが多く、そこには、マニュアルやヘルプに掲載していない重要な情報が載っていることがあります。ワードパッドなどのワープロで開いて、読んでください。

本機には、次のようなREADME ファイルがあります。

C:¥WINNT¥NECREAD.TXT.....本製品の御利用にあたっての補足説明

C:¥WINNT¥README.DOC.....Windows NT についての補足説明

「バックアップ CD-ROM (OS を除く) 用インストールディスク」内の、¥NT40¥README.TXT...Windows NT 4.0の本機対応ドライバについての補足事項

「Service Pack 3」内の、¥README.TXT...Service Pack 3の補足説明

### 「トラブルチェックシート」に記入する

どんなトラブルかを、「トラブルチェックシート」に記入してください。

### 問い合わせる

NECの問い合わせ先は「NEC PC あんしんサポートガイド」をご覧ください。パソコンと別に購入した周辺機器やメモリ、アプリケーションに関するトラブルは、その製品の問い合わせ先にご相談ください。パソコンに添付されていたものでも、アプリケーションの問題は、そのアプリケーションの問い合わせ先のほうが適切な回答をえられます。

## お問い合わせの前に(トラブルチェックシート)

お問い合わせにお答えするには、あなたのパソコンの構成やトラブルの具体的な症状をお知らせいただく必要があります。

このシートに記入してからお問い合わせしていただくと、よりの確で迅速なお答えができます。ぜひ、記入してからお問い合わせください。

### トラブルチェックシート 1 あなたのパソコンの構成

#### ハードウェア

本体	
型番 (保証書に記載されています)	
製造番号 (保証書番号)	
メモリの容量	_____ MB(メガバイト)
ハードディスクの容量	_____ MB(メガバイト)
ハードディスクの空き領域	_____ MB(メガバイト)
<small>ハードディスクの容量、空き領域を調べるには、マイコンコンピュータのハードディスクのアイコンを右クリックし、表示されたメニューの「プロパティ」をクリックしてください。容量や空き領域が表示されます。</small>	
周辺機器	品名・型名 (メーカー名)
ディスプレイ	
プリンタ	
増設ハードディスク	
ネットワークボード	
その他の周辺機器	

#### ソフトウェア

OSのバージョンと発売メーカー
Windows NT (バージョン _____ )
トラブルが起きたときに起動していたアプリケーション

## トラブルチェックシート 2 具体的なトラブルの内容

どんなトラブルが起きましたか？ トラブルの内容を書いてください。

画面にエラーメッセージや番号などが表示されませんでしたか？  
メッセージや番号を書いてください。

そのトラブルはどんなときに起きましたか？

パソコンを起動するときに起きる  
そのアプリケーションを起動する  
ときに起きる  
特定の操作を行うと起きる

はじめて起きた

その他に気づいたことがあれば書いてください。



## 箱を開けて、 機器を接続しようとしたら…

買ってきたパソコンの箱を開けたら、パソコンを使えるようにするために接続してください。

 『はじめにお読みください』



---

### 足りないものがあった

まず、「箱の中身を確認してください」を見て、すべての添付品がそろっているか確認してください。

ビニール袋などで包装されている添付品をすべて開けてみてください。いくつかの添付品がひとつにまとめて包装されていることがあります。それでも添付品が足りないときは、販売店にご相談ください。



---

### 添付品の接続のしかたがわからない

『はじめにお読みください』をご覧ください。

## はじめて電源を入れたら・・・

買ってきて、はじめてパソコンを使うときは、まず、設定などの作業が必要です。

**参照** 『はじめにお読みください』



セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった

もう一度電源を入れて、表示される画面をチェックしてください。

再度電源を入れるとCHKDSKが実行され、セットアップが続行される。

Windows NT 4.0のセットアップは、正常に作業が終了しなかった時のためにいくつかの保護機能を備えています。CHKDSKは停電によって電源が切れた場合や接続されている機器を正しく検知できず、やむを得ず電源を切った場合、Windows NT 4.0のいくつかのファイルが破損してしまった場合などに機能します。電源を入れてCHKDSKが実行され、ハードディスクに異常がないときは、セットアップを続行することができます。

セットアップが正常に終了した後は問題なくお使いいただけます。

「Non-System disk」などのエラーメッセージが表示されたとき

誤った方法で突然電源を切ると、ハードディスク上のファイルが損傷してしまうことがあります。「Non-System disk」と表示された場合は、システムを起動するためのファイルに何らかの損傷を受けた可能性があります。この場合、Windows NT 4.0のセットアップは機能しません。

ご購入元にご相談ください。

**参照** 再セットアップ 「再セットアップするには」

「Non-System Disk or disk error

Replase and strike any key when ready.」というメッセージが表示されたとき

フロッピーディスクドライブにシステムディスクでないフロッピーディスクが入っていて、パソコンがそのディスクからの起動を試みています。フロッピーディスクを取り出して何かキーを押すと、ハードディスクに入っているシステムが起動します。ハードディスクが壊れていたり、ハードディスクにシステムが入っていない場合は、システムの入っているディスクをフロッピーディスクに入れて何かキーを押すと、そのディスクからシステムが起動します。

「Invalid system disk.

Replace and strike any key when ready.」というメッセージが表示されたとき

ハードディスクがフォーマット(初期化)されていてシステムが入っていない状態です。システムの入っているディスクをフロッピーディスクドライブに入れて何かキーを押すと、そのディスクからシステムが起動します。または、ハードディスクにシステムをインストールしなおしてください。

 再セットアップ 「再セットアップするには」



セットアップ時に登録した名前や会社名を変更したい

セットアップ時に「名前と組織名」で登録した名前や会社名は、セットアップが完了した後には変更できません。

変更する場合は、Windows NT 4.0の再セットアップをする必要があります。

 再セットアップ 「再セットアップするには」

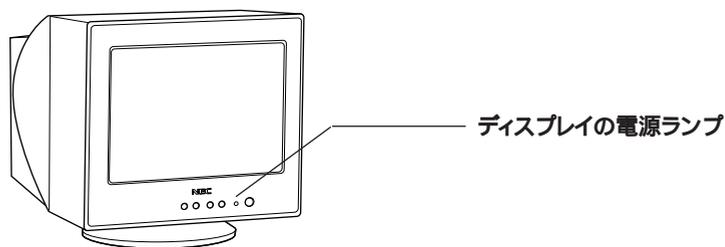
## 電源を入れたが・・・

電源を入れるときは、周辺機器の電源を入れてから、パソコンの電源を入れます。



### ディスプレイに何も表示されない

ディスプレイの電源ランプは点灯していますか？



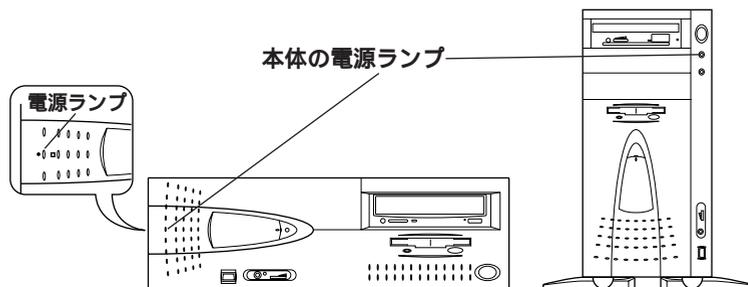
ディスプレイの電源ランプが点灯しないときは、ディスプレイのマニュアルにしたがって、電源を入れてください。

それでも、点灯しないときは、『はじめにお読みください』をご覧ください。ディスプレイの電源を接続しなおしてください。

もういちど、ディスプレイの電源ケーブルを入れても、ディスプレイの電源ランプが点灯しないときは、ディスプレイの故障が考えられます。販売店、NECにご相談ください。

**参照** ▶ NECのお問い合わせ先 『NEC PC あんしんサポートガイド』

パソコン本体の電源ランプは点灯していますか？



ディスプレイのRGBケーブルが本体に正しく接続されていますか？

パソコン本体の電源ランプが点灯していないときは、「はじめにお読みください」にしたがって、電源ケーブルを接続しなおしてください。

電源ケーブルを接続しなおして、電源を入れても本体電源ランプが点灯していないときは、本体の故障が考えられます。販売店、NECにご相談ください。

 参照 ▶ NECのお問い合わせ先 『NEC PC あんしんサポートガイド』

ディスプレイの輝度(明るさ)、コントラストが、小さくなっていませんか？

ディスプレイのマニュアルを見て、画面の輝度とコントラストを上げてください。

これらのチェックを行ってもディスプレイに何も表示されないときは、パソコン本体やディスプレイの故障が考えられます。販売店、NECにご相談ください。

 参照 ▶ NECのお問い合わせ先 『NEC PC あんしんサポートガイド』



「ピーツ」という音がしない

画面になにか表示されていますか？

画面になにも表示されていないときは、「ディスプレイに何も表示されない」をご覧ください。

スピーカのボリュームが小さくなっていませんか？

スピーカのボリュームを大きくしてください。



ディスプレイの画面の色が部分的におかしい

テレビや、ステレオのスピーカーなど、ディスプレイのそばに強力な磁気を発生する電気製品がありませんか？

強力な磁気を発生する電気製品があるときは、その電気製品の電源を切るか、ディスプレイから遠ざけてください。

ディスプレイの消磁は行ってみましたか？

ディスプレイのマニュアルを見て、画面を消磁してください。

 メモ

強力な磁気を発生する電気製品などによって、画面自身が磁気を帯びてしまうことがあります。その電気製品の電源を切ったり、ディスプレイから遠ざけても、画面の色がおかしいときは、消磁(デガウス)を行ってください。



## 電源を入れてしばらくすると、画面がまっくらになる

次の操作を試してみてください。

まず、スリープボタンを押してください。

それでも画面になにも表示されない場合は、電源スイッチを押してください。

電源を入れてしばらくすると画面がまっくらになる場合、次の原因が考えられます。

- ・本体の省電力機能が働いてサスペンド状態になった。
- ・BIOS セットアップユーティリティによるサスペンド  
本機は出荷時の状態で20分すると自動的にサスペンド状態になるように設定されています。この設定はBIOS セットアップユーティリティで変更できます。上記の手順 または でレジューム(元の状態に戻す)します。
- ・Timer-NXによって本体の電源が切れた  
Timer-NX のタイマプログラムまたはオフタイマー機能を利用すると、時間を指定して本体の電源を切ることができます。上記の手順 で電源が入ります。  
上記のいずれかの設定を変更すると、画面をまっくらにする時間を変更したり、画面をまっくらにしないようにすることができます。



「Checking file system on X:」と表示される(「X」の部分は使用環境によって異なる場合があります。)

Windows NT 4.0では電源を切る際、作業中のファイルをディスクに保存し直すなど、いくつか処理を行うようになっています。電源を切る処理が正しく行われなかった時にはこのようなメッセージが表示されます。

メッセージのあと、自動的にCHKDSKが実行されて、ハードディスクの内容がチェックされます。

ハードディスクに異常がなければ、Windows NT 4.0が起動し、その後は問題なくお使いいただけます。正常に起動しなかった場合は、画面の指示に従ってください。もし、どうしてもWindows NT 4.0が起動しないなど再セットアップする必要がある場合は、再セットアップしてください。



再セットアップ 「再セットアップするには」



Windows NT4.0が起動しない

フロッピーディスクがドライブにセットされているときは、フロッピーディスクを取り出してから、電源を切り、もう一度電源を入れてください。(フロッピーディスクから起動したいときは、システムファイルが入ったフロッピーディスクと入れかえてから、電源を入れなおしてください)

フロッピーディスクを取り出して再起動しても、Windows NT 4.0が起動しないときは、システムの設定が不正となっている可能性があります。以下の方法によりシステムの設定を出荷時の状態に戻し、再起動してください。なお、以下の方法ではBIOS セットアップユーティリティで設定したパスワードでは初期値には戻りません。

拡張ボードを増設している場合は、拡張ボードを取り外します。

本機の電源を入れます。

「NEC」のロゴが表示されます。

【F2】を押します。

キーの説明が表示されます。

【F9】を押します。

システムの設定が出荷時の状態に戻り、再起動します。

それでもWindows NT 4.0が起動しないときは、ハードディスクのシステムファイルに異常が起きたことが考えられます。システムの再セットアップを行ってください。



再セットアップ 「再セットアップするには」



### エラーメッセージが表示された

エラーメッセージを書き留めて、販売店、NEC ご相談ください。



NECのお問い合わせ元 「NEC PC あんしんサポートガイド」



ピーと音がして、「XXXX年XX月XX日XX時XX分XX秒XXXXXXXXX  
障害が発生したために自動電源ONは中断しました。マニュアルを参照し、適切な対策を実施してください。」と表示される

ユーザーパスワード/スーパーバイザーパスワードを設定していませんか？

Timer-NX や、別売の無停電電源装置とPower Chute PLUS のスケジュール運転機能などによる自動電源ONを行うときは、BIOS セットアップメニューを起動して、ユーザーパスワード/スーパーバイザーパスワードを使用しないように設定してください。

BIOSセットアップメニュー 『活用ガイド』『システム設定』



Timer-NX や、別売の無停電電源装置とPower Chute PLUS のスケジュール運転機能などによる自動電源ONのときに、自己診断プログラムによるハードウェアチェックの結果、本体の異常を検出した。その後、一定時間経過したために、自動電源がOFFになった

再度、Timer-NX や、無停電電源装置とPower Chute PLUS のスケジュール運転機能などによる自動電源ON 起動でエラーメッセージが表示された場合、ご購入元にご相談ください。



画面に何も表示されないまま、ピーピーという断続音がする

自己診断プログラムが画面の初期化を行う前にパソコン本体に異常を発見したときはピーピーという音がなります。このような場合は、お客様が増設された周辺機器を取り外してエラーが解決するかどうか確認してください。それでもエラーが表示される場合は、ご購入元にご相談ください。



チェック!!

ボリュームが小さくなっていると音は聞こえません。



パスワードを入力すると「入力されたパスワードが間違っています」と表示される

入力したパスワードが間違っていないですか？

正しいパスワードを入力してください。Windows NT 4.0では、パスワードは大文字、小文字を区別します。パスワードを入力する際は、キーボードの【Caps Lock】がロックされていないかどうか注意してください。



Windows NTのログオン時のパスワードを忘れてしまった

パスワードを忘れてしまった場合は、Windows NT 4.0を再セットアップする必要があります。

また、Administrator 権限を持つユーザでログオンし、「ユーザマネージャ」でパスワードを変更することもできます。

ただし、ローカルマシンのAdministrator 権限を持つユーザすべてのパスワードを忘れてしまった場合、Windows NT 4.0 の設定のほとんどは変更できなくなってしまうので注意してください。



再セットアップ 「再セットアップするには」



## 別売の周辺機器を増設したら本機が起動しなくなった

本体と周辺機器が正しく接続されていますか？

『活用ガイド』および周辺機器のマニュアルをご覧ください。接続を確認してください。

割り込みレベルなどの設定に問題がありませんか？

拡張ボードなどの周辺機器の中には、本機に取り付ける際に割り込みレベル、DMA チャンネル、ROM アドレス空間の設定が必要となるものがあります。例えば、拡張ボードが使用しようとする割り込みレベルが本体ですでに使用されている場合、本機が起動しなくなったり、動作が不安定になることがあります。このような場合は、本体または拡張ボードのどちらかの設定を変更してください。

割り込みレベル、DMA チャンネル、ROM アドレス空間の本体の使用状況などは、『活用ガイド』の付録の「割り込みレベル一覧」および「DMA チャンネルの割り当て」で説明しています。周辺機器のマニュアルとあわせてご覧ください。

周辺機器の割り込みなどの設定をWindows NT 4.0 で確認するときは、「スタート」「プログラム」「管理ツール(共通)」「Windows NT 診断プログラム」の順にクリックし、「Windows NT 診断プログラム」の「リソース」タブを表示させます。詳しくはWindows NT 4.0 のヘルプをご覧ください。

周辺機器の設定に問題ありませんか？

周辺機器によっては、周辺機器の設定スイッチの変更が必要な場合や、ドライバなどのインストールが必要な場合があります。周辺機器のマニュアルをご覧ください。



ユーザーパスワードやスーパーバイザーパスワードを忘れてしまったユーザーパスワードやスーパーバイザーパスワードが設定されているときにパスワードを忘れると、本機を使用できなくなったりBIOSセットアップユーティリティを起動できなくなったりします。設定したパスワードは、忘れないようにしてください。ユーザーパスワード、スーパーバイザーパスワードの解除のしかたについては、『活用ガイド』をご覧ください。

スーパーバイザーパスワードを設定していない場合、使用者以外が故意に、または誤ってユーザーパスワードやスーパーバイザーパスワードを設定してしまうと本機が使用できなくなったり、BIOSセットアップユーティリティが起動できなくなります。このような恐れがある場合は、スーパーバイザーパスワードを設定しておいてください。

ユーザーパスワードやスーパーバイザーパスワードを忘れると、本機やBIOSセットアップユーティリティを起動できなくなります。設定したパスワードは忘れないように控えておくことをおすすめします。

## 電源を切ろうとしたが・・・

パソコンの電源は必ずこの手順で切ってください。正しい手順を守らないと、データやパソコンを損傷する原因となります。



### 電源を切れない。強制的に電源を切りたい

パソコンの電源を切るときは、「正しい電源の切りかた」の手順を守ってください。

正しい電源の切りかた

「スタート」「シャットダウン」をクリックし、「Windowsのシャットダウン」が表示されたら、「シャットダウンする」をクリックし、「OK」(または、「はい」)をクリックします。しばらくすると、自動的に電源が切れます。この方法で電源を切れないときは、アプリケーションに異常が起きていると考えられるので、【Ctrl】と【Alt】を押したまま【Delete】を押すと、「Windows NTのセキュリティ」画面が表示されます。「タスクマネージャ」ボタンをクリックします。次に「Windows NTタスクマネージャ」の「アプリケーション」タブをクリックします。右側に「応答なし」と表示されているプログラム(アプリケーション)をクリックし、「タスクの終了」ボタンをクリックします(このアプリケーションで編集していた文書、画像などは保存できません)。もう一度、「スタート」「シャットダウン」を選んでください。

この方法でも電源を切れないときは、つぎの「強制的に電源を切る方法」で電源を切ります。

強制的に電源を切る方法

パソコンの電源スイッチを4秒以上押しつづけてください。



ワープロなどで文書を保存せずにアプリケーションを終了した。または、電源を切った。保存していないデータを消してしまった

アプリケーションを終了したり、電源を切ると、フロッピーディスクやハードディスクに保存していないデータは消えてしまいます。

メモ

万一のアクシデントに備えて、データはこまめに保存しておくようにしましょう。

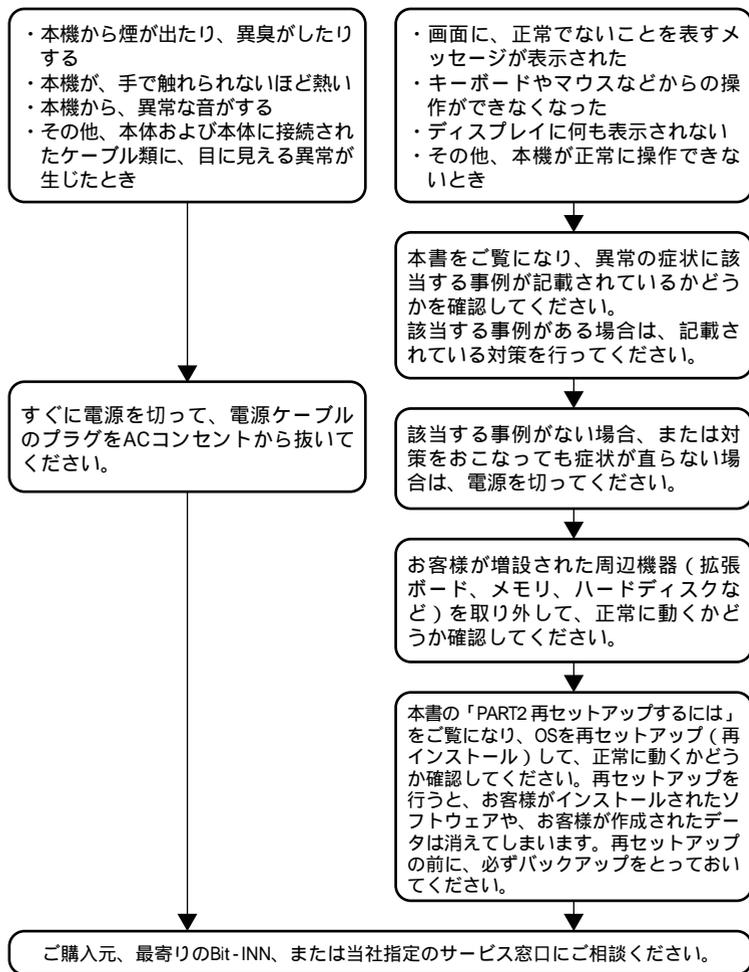
# パソコンがこわれそう・・・

パソコンの内部から、ガリガリと物をひっかくような音がしたり、ガガガとひっかかるような音がしたときなど、異常と思われることが起きたら、ここをご覧ください。



## 故障や異常の場合の対処について

本機が故障や異常を起こした場合には、次のようにして対処してください。





### キーボードに飲み物をこぼしてしまった

『活用ガイド』の「本機のお手入れ」にしたがって、柔らかい布などで拭き取ってください。

キーとキーの間に入ってしまったときは、水分が乾くのを待ってからお使いください。

乾いたあとで、キーを押しても文字が入力されないなどの不具合があるときは、販売店、NECにご相談ください。



NECのお問い合わせ先 『NEC PC あんしんサポートガイド』

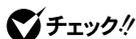


ジュースなどをこぼしたときは、きれいに拭き取っても内部に糖分などが残り、キーボードが故障することがあります。また、パソコンのそばで、飲食、喫煙をすると、飲食物やタバコの灰がパソコン内部に入り、故障の原因となります。



### 金属片やシャーペンの芯などが本機やキーボードに入ってしまった

すぐに電源を切り、電源ケーブルのプラグをACコンセントから抜き、販売店にご相談ください。



チェック!!

発煙、発火や故障の原因になります。



### CD-ROMドライブから異常な音がする

CD-ROMにラベルを貼ったりしていませんか？

CD-ROMは高速回転していますので、ラベルを貼ると回転時にバランスがとれず、異常音が出ることがあります。「CD-ROMを使っていたら」をご覧ください。



CD-ROMの取り扱い 『活用ガイド』「CD-ROMドライブ」または「PDドライブ」

## 画面がおかしい・・・

パソコンの画面はいろんな状態に設定できます。

参照 『活用ガイド』「ディスプレイ」



### 「スタート」ボタンがない

「スタート」ボタンが表示されていなくてもキーボードの、 (Windowsボタン) キーを押すと、スタートメニューが表示されます。  
タスクバーを表示して、「スタート」ボタン自体を表示したいときは、つぎの操作を行ってください。



マウスポインタを画面のいちばん下に移動してください。

タスクバーが表示されたとき

タスクバーが「自動的に隠す」設定になっています。

いつもタスクバーを表示しておきたいときは、「スタート」「設定」「タスクバーと「スタート」メニュー」をクリックし、「タスクバーのプロパティ」が表示されたら「自動的に隠す」の  をクリックして  にし、「OK」ボタンをクリックします。



マウスポインタが ↑ に変わったとき

タスクバーの幅が狭くなっています。↓ または ←→ に変わったところから、画面の中心に向かってドラッグすると、タスクバーが出てきます。

上記のどちらにもならないとき

タスクバーが画面の右端、左端、上端のどこかに隠れていると思われます。マウスポインタを右端、左端、上端に動かして、上と同じように操作してください。



## 画面の表示位置やサイズがおかしい

ディスプレイセットモデルのディスプレイを使っているとき

『活用ガイド』の「ディスプレイ」にしたがって、表示位置やサイズを見やすく調節してください。

別売りのディスプレイを使っているとき

ディスプレイで表示位置やサイズを調節できることがあります。くわしくはディスプレイのマニュアルを見てください。



## コマンドプロンプト画面がフルスクリーンになった

【Alt】を押したまま【Enter】を押してください。



## ウィンドウが画面から切れてしまって操作できない

低解像度(640×480ドットなど)で表示していると、ウィンドウが画面から切れてしまうことがあります。

つぎのどちらかの方法で、操作できる位置までウィンドウを移動してください。

操作中のウィンドウのタイトルバーをドラッグして、操作できる位置まで移動する

キーボードを使って、操作できる位置までウィンドウを移動する

【Alt】を押したまま【スペース】を押します。

メニューが表示されたら、【**↑**】を押して「移動」を選び、【Enter】を押します。

【**↑**】【**↓**】【**←**】【**→**】を押して、操作できる位置までウィンドウを移動します。

【Enter】を押します。



## マウスポインタ(矢印)の動きが遅い、速い

「コントロールパネル」の「マウス」を開き、「動作」タブをクリックし、「ポインタの速度」を調節してください。



## ファイル、フォルダがおかしい・・・

ファイルが見つからないときや、間違っって消してしまったときは、ここを見てください。



### ファイルが見つからない

ファイルがどのフォルダにはいつているかわからないとき  
わからないときは、「スタート」「検索」「ファイルやフォルダ」で探してください。



フォルダやファイルを保存した日付がわかっているときは、「検索」ウインドウの「日付」タブで検索できます。

ファイルがどのフォルダにはいつているかわかっているとき

ファイルを表示しないように設定していませんか？

マイコンピュータや Windows NT エクスプローラの「表示」の「フォルダオプション」で、「表示」タブを選び、「すべてのファイルを表示する」の  (オフ) をクリックして  (オン) にします。

ファイルのアイコンが、他のアイコンの下に重なって見えなくなっていないですか？

そのフォルダのウインドウの「表示」の「等間隔に整列」をクリック、または「アイコンの整列」の「アイコンの自動整列」をクリックして、アイコンを並べなおしてください。



### 必要なファイルを消してしまった

「ごみ箱」を開いて、フォルダやファイルが残っていないか確認してください。残っていたら、元に戻したいフォルダやファイルをクリックして、「ごみ箱」の「ファイル」メニューをクリックし、「元に戻す」をクリックすると元に戻すことができます。



Windows NT 4.0 では、フォルダやファイルを削除すると、いったん「ごみ箱」に保管されます。間違っってフォルダやファイルを削除しても、「ごみ箱」から元

に戻すことができます。

ただし、フロッピーディスクやMOディスクに保存されているフォルダやファイルを削除したときは、「ごみ箱」には保管されないのので、元に戻すことはできません。



## 長いファイル名をつけられない。表示できない

MS-DOSやWindows 3.1用のソフトウェアを使っていますか？

Windows NT 4.0で、Windows NT 4.0用のソフトウェアを使っているときは、ドライブ名、フォルダ名、ファイル名を合わせて、半角で255文字までの長い名前を使えますが、Windows NT 4.0でMS-DOSやWindows 3.1用のソフトウェアを使っているときは、フォルダやファイルに長い名前をつけることはできません。



## ファイルの拡張子が表示されない

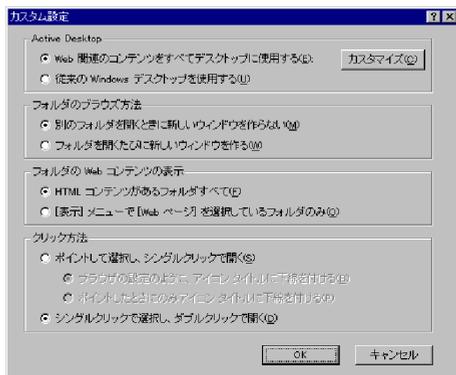
マイコンピュータやエクスプローラの「表示」の「フォルダオプション」の「表示」タブで、「登録されているファイルの拡張子は表示しない」のチェックマークをはずして、 (オフ)にしてください。





## フォルダを開くたびに新しいウィンドウを表示したくない

マイコンピュータの「表示」メニューの「フォルダオプション」の「全般」タブで、「カスタムを選択する設定に基づきます」を☑（オン）にして、「設定」をクリックします。「フォルダのブラウズ方法」で、「別のフォルダを開くときに新しいウィンドウを作らない」を☑（オン）にします。



## 文書を保存せずに電源を切った(または、アプリケーションを終了した)ら、データが消えた

電源を切ると、フロッピーディスクやハードディスクに保存していないファイルは消えてしまいます。万一に備えて、大切なファイルはこまめに保存しておくようにしましょう。

## 音がおかしい・・・

異常な音がするときや、スピーカの音を調整したいときは、ここを見てください。

参照

音量の調整 『活用ガイド』「サウンド機能」



### 異常な音がする

パソコンの内部から、ガリガリと物をひっかくような音がしたり、ガガガとひっかかるような音がしたとき

参照

「パソコンがこわれそう...」をご覧ください。



### スピーカから「キーン」という音がする(ハウリングを起こす)

マイクロホンスピーカに近づけると、スピーカから「キーン」という大きな音が出ることがあります。これをハウリングといいます。故障ではありません。

マイクロホンとスピーカが近すぎませんか？

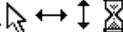
内蔵スピーカを使っているとき

マイクロホンパソコン本体から遠ざけて、パソコン本体正面の音量つまみで音量を下げてください。

ハードディスクを使っているとき

ディスクランプの点滅と合わせて、本体より小さな音がする場合がありますが、これはハードディスクドライブの動作によるもので異常ではありません。ご心配の場合には、ご購入先にご相談ください。

## マウスを動かしても・・・

正常な状態では、マウスを動かすと、画面のマウスポインタが移動します。マウスポインタは、 など、形を変えることがあります。

**参照** マウスの設定を変えるには 『活用ガイド』「マウス」



### マウスを動かしても、何も反応しない

マウスポインタが砂時計の形に変わっていませんか？



砂時計のマウスポインタ

マウスポインタが砂時計の形になっているときは、パソコンがプログラムの処理をしているので、マウスの操作は受け付けられません。処理が終わるまで待ってください。

マウスとキーボードおよびキーボードと本体との接続を確認してください。

『はじめにお読みください』にしたがって、マウスとキーボードおよびキーボードと本体を接続しなおしてください。マウスのコネクタがキーボードから抜けていたり、キーボードのコネクタが本体から抜けていたり、きちんと差し込まれていないとマウスの操作はできません。

しばらく待っても、マウスの操作ができないとき

プログラムに異常が発生して動かなくなった(ハングアップした)と思われます。Windowsの処理を止めているアプリケーションを強制終了してください。保存していないデータはなくなります。

**強制終了の方法**

Windows NT 4.0が止まってしまった場合に、アプリケーションを終了する方法は次の通りです。キーボードの【Ctrl】と【Alt】を押したまま【Delete】を押すと、「Windows NT セキュリティ」が表示されます。「タスクマネージャ」ボタンをクリックします。「Windows NT タスクマネージャ」が表示されます。「アプリケーション」タブをクリックします。



「状態」に「応答なし」と表示されているタスクを選んで、「タスクの終了」ボタンをクリックします。「Windows NT タスクマネージャ」が表示されない場合は、まず電源スイッチを約4秒以上押し続けて、本機の電源を強制的に切つてから、もう一度電源を入れてください。プログラムを強制終了したり電源スイッチを押ししたりすると、それまでに保存しておかなかったデータは消えてしまいます。

#### メモ

Windows NT 4.0 セットアップ中には、動作が止まったように見えても、セットアッププログラムは動作していることがあります。画面表示をよく確認して、動作中は電源を切ったりしないでください。



## マウスの動きが悪い

マウスの内部が汚れていませんか？

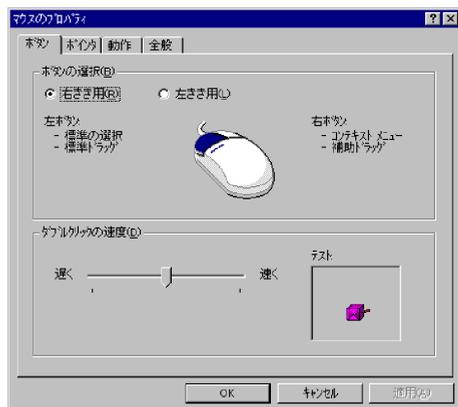
『活用ガイド』の「本機のお手入れ」を見て、マウスの内部を掃除してください。



## ダブルクリックしにくい

「コントロールパネル」の「マウス」を開くと、ダブルクリックの設定を変えられます。

「ダブルクリックの速度」を好みの速度に変えると、ダブルクリックがしやすくなります。



「マウスのプロパティ」の「ダブルクリックの速度」を調節して、「OK」ボタンをクリックします。速度を遅くすると、ダブルクリックはしやすくなりますが、Windows の操作が遅くなることがあります。

**参照** ▶ マウスの設定 『活用ガイド』「マウス」

## 文字を入力しようとしたら...

文字は、キーボードから入力します。

漢字やひらがななど、日本語の文字を入力するときは、【Alt】を押したまま【半角/全角】を押して、日本語入力システムをオンにします。

Wordモデルには、MS-IME97という日本語入力システムが入っています。一太郎モデルにはATOK11とMS-IME97という2つの日本語入力システムが入っています。

**参照** コントロールパネルでキーボードの設定をする方法 『活用ガイド』『キーボード』



### キーボードのキーを押しても、何も反応しない

マウスポインタが砂時計の形になっていませんか？



砂時計のマウスポインタ

マウスポインタが砂時計の形になっているときは、パソコンがプログラムの処理をしているので、キーボードからの操作は受け付けられません。処理が終わるまで待ってください。

キーボードと本体との接続を確認してください。

『はじめにお読みください』にしたがって、キーボードと本体を接続しなおしてください。

キーボードのコネクタが本体から抜けていたり、きちんと奥まで差し込まれていないとキーボードの操作はできません。

しばらく待っても、キーボードの操作ができないとき

プログラムに異常が発生して動かなくなった(ハングアップした)のだと思われます。Windowsの処理を止めているアプリケーションを強制終了してください。このとき、保存していなかったデータはなくなります。

### 強制終了の方法

Windows NT 4.0が止まってしまった場合に、アプリケーションを終了する方法は次の通りです。キーボードの【Ctrl】と【Alt】を押したまま【Delete】を押すと、「Windows NT セキュリティ」が表示されます。「タスクマネージャ」ボタンをクリックします。「Windows NT タスクマネージャ」が表示されます。「アプリケーション」タブをクリックします。



「状態」に「応答なし」と表示されているタスクを選んで、「タスクの終了」ボタンをクリックします。「Windows NT タスクマネージャ」が表示されない場合は、まず電源スイッチを約4秒以上押し続けて、本機の電源を強制的に切つてから、もう一度電源を入れてください。プログラムを強制終了したり電源スイッチを押したりすると、それまでに保存しておかなかったデータは消えてしまいます。



### キーボードで押したキーと違う文字が表示される

キーボードの **[A]** (Caps Lock) ランプが点灯していませんか？

この状態では【Shift】を押していないときは大文字、押しているときは小文字が入力されます。

【Shift】を押したまま【Caps Lock】を押して、ランプを消すと、【Shift】を押していないときは小文字、押しているときは大文字が入力される状態になります。

日本語入力モードになっていませんか？

英字を入力したいときは、【Alt】を押したまま【半角 / 全角】を押して、日本語入力システムをオフにします。



ひらがなや漢字の入力(日本語入力)ができない

日本語入力システムはオンになっていますか？

日本語入力システムをつぎのどちらかの方法でオンにしてください。

キーボードで【Alt】を押したまま【半角 / 全角】を押す。

マウスでタスクバーの (日本語入力インジケータ)をクリックして、「日本語入力 - オフ」をクリックし、「日本語入力 - オン」にする。



**参照**▶ 日本語入力システムの種類を切り替えるには 「コントロールパネル」 「キーボード」  
日本語入力システムそれぞれの設定の変更 日本語入力システムのヘルプ



「**」**(チルダ)を入力したい

【Shift】を押したまま、 を押します。



「**\_**」(アンダースコア、アンダーバー)を入力したい

【Shift】を押したまま、 を押します。



記号などで入力できない文字がある

日本語入力システムを使っても入力できないような文字は、文字コード表を使って入力します。

文字コード表は、「スタート」 「プログラム」 「アクセサリ」 「文字コード表」で開きます。



文字コード表の文字をクリックして、「文字の選択」をクリックします。「コピー」をクリックし、文書を開いているアプリケーションの「編集」メニューの「貼り付け」を選びます。

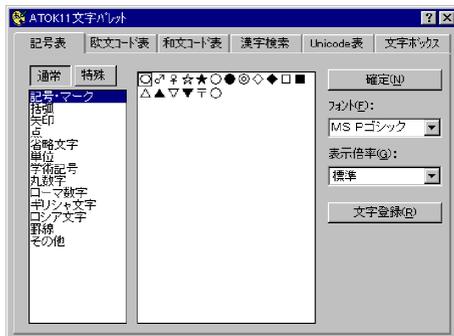
#### 参照 ▶ 文字コード表の使いかた 文字コード表のヘルプ

**チェック!!** ご使用になるアプリケーションによっては、貼り付けた先でフォントを再指定する必要があるものがあります。

#### メモ

このほか、日本語入力システムによって、記号などの入力に便利な機能があります。

ATOK11(一太郎に添付されている日本語入力システム)の記号パレットATOK11が起動している状態で、【Ctrl】を押したまま、【F11】を押すと、表示されます。



MS-IME97(Windows NT 4.0に添付されている日本語入力システム)の記号パレット

日本語入力システムをオンにして、ツールバーからをクリックすると、「漢字辞典」が表示されます。手書き文字入力などで漢字をさがすことができます。



## 文字の入力の速度を変えたい

「コントロールパネル」の「キーボード」を開き、「速度」タブを選んで、入力した文字を表示するまでの待ち時間や、表示の間隔を調整できます。



**参照** キーボードの設定 『活用ガイド』「キーボード」

## ファイルを保存しようとしたら・・・

ソフトウェアで、文書や画像などのファイルを保存しようとして、うまくいかなかったときは、ここを見てください。

**参照** ファイルの保存 『活用ガイド』「ハードディスク」および「フロッピーディスク」



### 保存できない

ハードディスクに保存しようとしたとき

ディスクの空き容量を確認してください。

「ハードディスクの空き容量が足りない」にしたがって空き容量を増やしてください。ディスクの空き容量より先サイズが大きいファイルは保存できません。

フロッピーディスク、MO ディスク、PD ディスク、Zip ディスクに保存しようとしたとき

ライトプロテクトされていませんか？

ライトプロテクトされているときは、ライトプロテクトを解除してください。

フロッピーディスク、MO ディスク、PD ディスクには、記録されている内容を間違えて消したり、変更してしまわないように、書き込みを保護する機能(ライトプロテクト機能)があります。ファイルを保存するときは、ライトプロテクトノッチを書き込みできるほうにずらしてください。

ディスクには、本当に書き込みをしていいか、もう一度確認しましょう。

ディスクの空き容量を確認してください

ディスクの空き容量が足りないときは、いらぬファイルを削除するか、別のディスクを使ってください。ディスクの空き容量より先サイズが大きいファイルは保存できません。

CD-ROM に保存しようとしたとき

CD-ROMは読み込み専用のディスクなので、ファイルを保存することはできません。

その他のディスクに保存しようとしたとき

不要なファイルを削除するか、別のディスクを使ってください。



ファイル名の後ろに、入力していない文字「.jtd」「.doc」などがつく  
これは、ファイルの種類を区別するための文字(拡張子)がファイル名の最後  
に自動的につけられたため、異常ではありません。

おもな拡張子

拡張子には、つぎのようなものがあります。

.TXT	テキストファイル
.DOC	テキストファイル、 Microsoft WORD の文書データ
.jtd	一太郎 8 の文書データ
.BMP、.JPG、.TIF	画像データ
.hlp	ヘルプファイル
.WAV	WAVE 形式の音声データ
.EXE、.COM	実行可能プログラム



### 長いファイル名をつけられない

Windows NT 4.0 では、ドライブ名、フォルダ名、ファイル名を合わせて半角  
で 255 文字までの「長いファイル名」を使えますが、MS-DOS や Windows  
3.1 用のソフトウェアを使っているときは、長いファイル名は使えません。

## LAN( ネットワーク )に接続しようとしたら・・・

LANの接続については、ネットワーク管理者に相談してください。  
ネットワークを運用中は、リンクケーブルを取り外さないでください。



### ネットワークへの接続方法がわからない

『活用ガイド』の「LAN」をご覧になり、リンクケーブルを正しく接続してください。また必要なネットワークソフトウェアを正しくセットアップしてください。



### ネットワークに接続できない

接続後はデスクトップの「ネットワークコンピュータ」からLANを使用します。このウインドウには本機と、同じネットワークに接続しているほかのコンピュータが表示されます。

ネットワークコンピュータに「ネットワーク全体」のアイコンしか表示されない



ネットワークが正常に接続されていないか、ネットワークソフトウェアの設定が正しくありません。接続の方法やネットワークソフトウェアを確認してください。

ネットワークコンピュータに自分のコンピュータしか表示されない



接続しようとしているドメインまたはワークグループが一致しているか確認してください。設定されているドメインまたはワークグループは、「スタート」「設定」「コントロールパネル」の「ネットワーク」で調べることができます。



### 転送されたデータが部分的に壊れている

本機が内蔵するネットワークインターフェイスは、最高で100Mbpsのデータ転送速度を持っています。この高速なデータ転送を利用するためには、必ずカテゴリ5のケーブルを使用してください。それ以外のケーブルを使用すると、転送中のノイズ等が原因となってデータが部分的に壊れてしまうことがあります。



### 共有したファイルやフォルダが使えない

ネットワーク上で、お客様がご使用になるコンピュータと他のコンピュータとファイルを交換するためには設定が必要になります。

お客様のコンピュータが共有を行う設定になっていない

共有するドライブ、フォルダを設定してください。ネットワークに接続された他のコンピュータからお客様のコンピュータを利用するには、「共有する」の設定が必要です。

共有したいドライブまたはフォルダを右クリックし、表示されたメニューの中から「共有」をクリックしてください。共有設定が行われるとドライブやフォルダのアイコンが変わります。

共有するドライブやフォルダにアクセス権が設定されている

共有するドライブやフォルダには、その所有者がアクセス権を設定できるようになっています。アクセス権が設定されている場合、全く利用できないか、読み取りのみ可能な設定、読み取りも書き込みも可能な設定と、いくつかのパターンが設定されます。



**チェック!**

お客様が共有を設定した当初は「フルコントロール」の設定になっています。他のユーザから読み取りも書き込みもできます。

## 印刷しようとしたら・・・

印刷がうまくいかないときは、その原因として、プリンタやケーブル、プリンタドライバ、パソコンのハードディスクの空き容量、アプリケーションの設定などが考えられます。ひとつずつ確認してください。

**参照** ▶ プリンタの接続と設定方法 プリンタに添付されているマニュアル



### プリンタから印刷できない、プリンタから意味不明の文字が印字される

プリンタの電源は、入っていますか？

プリンタのマニュアルを見て電源を入れてください。

接続ケーブルがはずれていたり、接触不良を起こしていませんか？

プリンタのマニュアルにしたがって、本体とプリンタを接続しなおしてください。

プリンタが用紙切れ、トナー、インク切れになってませんか？

プリンタのマニュアルにしたがって用紙やトナー、インクを補充してください。

プリンタが印刷可能な状態(オンライン)になっていますか？

プリンタの「印刷可」や「オンライン」の表示を確認してください。また、プリンタのマニュアルにしたがって設定を確認してください。

プリンタのテスト印字はできますか？

プリンタには一般にテスト印字する機能があります。この機能を使ってプリンタの印字テストを行ってください。テスト印字ができないときは、プリンタの故障が考えられます。プリンタの製造元にご相談ください。

プリンタの製造元が推奨するプリンタケーブルを使っていますか？

プリンタによっては、プリンタ製造元の指定したケーブルを使わないと印刷がうまくいかないものがあります。プリンタのマニュアルを見てケーブルを確認してください。

プリンタ専用のプリンタドライバがインストールされていますか？

新しくプリンタを接続したときは、プリンタドライバのセットアップが必要です。

**参照** ▶ プリンタドライバのセットアップ プリンタのマニュアル、Windows NTのオンラインヘルプ

プリンタドライバの設定を確認してください。

プリンタドライバの設定によっては、正しく印刷されないことがあります。

**参照** ▶ プリンタドライバの設定 プリンタのマニュアル、Windows NTのオンラインヘルプ

## フロッピーディスクを使っていたら・・・

フロッピーディスクや、外付けのMO、PDなどのリムーバブルディスクを使っていて問題が起きたときは、ここを見てください。



「マイコンピュータ」の3.5インチFDを開こうとしたが、フロッピーディスクの内容が表示されない

「デバイスの準備ができていません」と表示されたとき

フロッピーディスクをいったん取り出し、ラベルの貼られた方を手前、上向きにし、フロッピーディスクドライブの奥まで入れて、「再試行」ボタンをクリックしてください。

同じメッセージが表示されたときは、「キャンセル」ボタンをクリックし、フロッピーディスクを取り出し、別売のクリーニングディスクを使ってヘッドをクリーニングしてください。

クリーニング後、フロッピーディスクを入れても同じ現象が起きるときは、他のフロッピーディスクを入れてみてください。

このとき、他のフロッピーディスクをセットすると内容が表示されるときは、元のフロッピーディスクの内容が壊れていると考えられます。復旧は困難です。他のフロッピーディスクをセットしても内容が表示されないときは、フロッピーディスクドライブの故障が考えられます。販売店、NECにご相談ください。

**参照** NECのお問い合わせ先 『NEC PC あんしんサポートガイド』  
フロッピーディスクのセット 『活用ガイド』「フロッピーディスクドライブ」

### メモ

フロッピーディスクドライブのヘッドが汚れると、フロッピーディスクを読むことができなくなります。ひと月に一回を目安にクリーニングディスクを使ってクリーニングしてください。

クリーニングディスクについては、販売店、NECにご相談ください。

**参照** NECのお問い合わせ先 『NEC PC あんしんサポートガイド』  
また、フロッピーディスクが壊れた場合に備えて、フロッピーディスクの内容はバックアップをとっておくようにしましょう。

「ディスクはフォーマットされていません」と表示されたとき  
セットしたフロッピーディスクは、このパソコンでは読めないフォーマットのフロッピーディスクが、フォーマットされていません。  
フロッピーディスクに必要なファイルがはいっていないければ、「はい」ボタンをクリックしてフォーマットしてから使ってください。

**参照**▶ フロッピーディスクのフォーマット 『活用ガイド』「フロッピーディスクドライブ」

**◆◆◆** フロッピーディスク、MO、PD、Zipの読み込みはできるが、書き込みができない

**参照**▶ 「ファイルを保存しようとしたら…」をご覧ください。

**◆◆◆** フロッピーディスクに飲み物をこぼしてしまった  
本体の故障の原因になるので、汚れたフロッピーディスクは使わないでください。  
フロッピーディスクを汚してしまい、保存しておいたデータが使えなくなってしまうときに備えて、バックアップをとっておくようにしましょう。

**◆◆◆** このパソコンに添付のフロッピーディスクを修復したい

**参照**▶ 「添付品の修復、再入手方法について」をご覧ください。

**◆◆◆** フロッピーディスクを誤ってフォーマットしてしまった  
フロッピーディスクをフォーマットすると、保存していたデータはすべて消去されます。  
市販のユーティリティソフトなどで復旧できることもありますが、確実ではありません。

**メモ**

必要なフロッピーディスクをフォーマットしてしまわないよう、十分注意してください。  
大切なデータが入っているフロッピーディスクには、ライトプロテクトをかけておいてください。また、こまめにバックアップを取ることをお勧めします。

## ハードディスクを使っていたら・・・

「マイコンピュータ」の中に表示されるがハードディスクです。



### マイコンピュータに内蔵ハードディスクが表示されない

BIOSセットアップユーティリティの設定を確認してください。

BIOSセットアップユーティリティの項目で「セットアップ」の「デバイス」の「IDEデバイス」で「デバイスタイプ」が「使用しない」になっていると、内蔵ハードディスクは使用できません。電源を入れて「NEC」のロゴが表示されたら【F2】を押し、「BIOSセットアップメニュー」を起動し、「メイン」のプライマリマスタのタイプを「自動」にしてください。「自動」に設定されているのにそのディスクが表示されない場合は、ご購入元にご相談ください。

システムの入っている内蔵ハードディスクを認識できないときはWindows NTを起動することができません。



参照 NEC のお問い合わせ先 『NEC PC あんしんサポートガイド』  
BIOS セットアップユーティリティ 『活用ガイド』「システム設定」



### ハードディスクの動作速度が遅い

ハードディスクを長い間使っていると、データがディスクの空いている場所にばらばらに保存されるようになります。データが連続していないと、データを読み書きする時間が長くなります。このようなばらばらになったデータを最適な場所に整理するには「ハードディスクの最適化」を行ってください。



### ハードディスクに障害がおきた

軽い障害であれば、エラーチェックプログラムを使って修復することができます。



参照 エラーチェックプログラムの実行方法 『活用ガイド』「ハードディスク」



## ハードディスクの空き容量が足りない

ハードディスクの空き容量を増やすには、つぎの方法があります。

ハードディスクを増設する

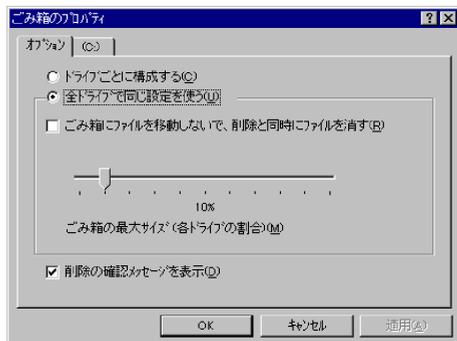
増設できるハードディスクの種類やハードディスクの増設の方法は、『活用ガイド』の「周辺機器を利用する」をご覧ください。

「ごみ箱」を空にする

削除したファイルは、ハードディスクからすぐに削除されずに、デスクトップの「ごみ箱」にはいっています。ごみ箱を空にすると、ごみ箱に入っていたファイルの分だけ、ハードディスクが空きます。ごみ箱を空にするときは、「ごみ箱」アイコンを右クリックして、メニューの「ごみ箱を空にする」をクリックします。

「ごみ箱」の最大サイズを小さくする。

ごみ箱の設定は、「ごみ箱」アイコンを右クリックし、メニューの「プロパティ」をクリックして、表示される「ごみ箱のプロパティ」のウインドウで行います。



### メモ

アプリケーションを実行中は、一時作業用ファイルは削除しないでください。アプリケーションが動かなくなることがあります。

TEMP フォルダの中身を削除する。

アプリケーションによっては、実行中に一時作業用ファイル(テンポラリファイル)を作成します。このファイルは、通常は、終了時に消去されますが、アプリケーションを強制終了すると、削除されません。一時作業用ファイルは、通常、ルート(¥)フォルダの中の TEMP フォルダに作られます。



インターネットエクスプローラのテンポラリファイルを削除する方法

インターネットエクスプローラで、既に表示したページを後で参照する必要がないときは、つぎの方法でハードディスクの空き容量を増やすことができます。

「インターネットエクスプローラ」を起動します。

「表示」メニューの「オプション」を選びます。

「全般」タブをクリックし「インターネット一時ファイル」の「設定」ボタンをクリックします。



「フォルダを空にする」ボタンをクリックして「はい」ボタンをクリックします。

「OK」ボタンをクリックし、もう一度「OK」ボタンをクリックします。

インストールされているアプリケーションを削除する  
 すぐに使わないアプリケーションをハードディスクから削除すると、ハードディスクの空き容量を増やすことができます。



添付アプリケーションの削除 『活用ガイド』「添付アプリケーションの概要と削除 / 追加」

別売りのアプリケーションの削除については、そのアプリケーションに添付されているマニュアルをご覧ください。



ファイルをごみ箱に捨てても、ハードディスクの空き容量が増えない削除したり「ごみ箱」にドラッグしたファイルは、ハードディスクからすぐに削除されずに、「ごみ箱」に保管されます。「ごみ箱」に保管されているファイルをハードディスクから削除したいときは、「ごみ箱」を右クリックして「ごみ箱を空にする」をクリックしてください。



領域確保できる容量が、カタログなどに記載されている値より少ないカタログなどに記載されているハードディスクの容量は、1M バイト=1,000,000 バイトで計算しています。これに対し、ハードディスクを領域確保するときには、1M バイト=1,024 × 1,024=1,048,576 バイトで計算しているため、容量が少なくなることがありますが、故障ではありません。



### ハードディスクを増設したい

『活用ガイド』の「周辺機器を利用する」で、このパソコンに増設できるハードディスクの種類やハードディスクの増設の方法を説明しています。



### ドライブ構成を変えたい

#### 内蔵ハードディスクのとき

再セットアップを行います。再セットアップ時に領域の削除・作成ができます。システムドライブ以外は、ディスクアドミニストレータで領域の削除・作成ができます。ディスクアドミニストレータは「スタート」「プログラム」「管理ツール(共通)」「ディスクアドミニストレータ」をクリックして起動します。



参照 再セットアップの方法 「PART2 再セットアップするには」

#### 増設したハードディスクのとき

ハードディスクをフォーマットします。

## CD-ROMを使っていたら・・・

CD-ROMを使おうとして問題があったときは、ここを見てください。PDドライブ搭載モデルで、CD-ROMドライブとして使っているときも、ここを見てください。

**参照** CD-ROMのセットのしかた、CD-ROMドライブの使用上の注意 『活用ガイド』  
「CD-ROMドライブ」または「PDドライブ」



### CD-ROMドライブのトレイを出し入れできない

パソコンの電源は、入っていますか？

パソコンの電源を入れて、CD-ROMトレイ出し入れボタンを押してください。  
電源が切れている状態では、出し入れできません。  
電源が入っているのに、CDトレイが出てこない場合は、『活用ガイド』  
「CD-ROMドライブ」にしたがって強制的に出してください。

アクセス中またはアプリケーションの動作中ではありませんか？

アクセス中またはアプリケーションの動作中はトレイ出し入れボタンを押しても  
すぐに応答しません。



### CD-ROMのデータを読み出せない、音楽CDの再生中に音飛びする

CD-ROM、音楽CDは正しくセットされていますか？

CD-ROM、音楽CDの表裏を確認して、本体のCDトレイの中心にセットして  
ください。

**参照** CD-ROM、音楽CDのセットのしかた 『活用ガイド』  
「CD-ROMドライブ」または「PDドライブ」

CD-ROM、音楽CDが汚れていませんか？

CD-ROMが汚れているときは、乾いた柔らかい布で内側から外側に向かって  
拭いてから使ってください。

**参照** CD-ROMの取り扱いについて 『活用ガイド』  
「CD-ROMドライブ」または「PDドライブ」

CD-ROM、音楽CDに傷が付いていませんか？

傷がついているCD-ROM、音楽CDは使えないことがあります。

メモ

添付されているCD-ROMに傷がついて使えなくなったときなどは、有料で交換いたします。

参照 ▶ CD-ROMの交換のお問い合わせ先 『NEC PC あんしんサポートガイド』

このパソコンになんらかの振動を与えませんでしたか？

振動を与えないようにして、操作をやりなおしてください。

このパソコンで使えるCD-ROMかどうか確認します。

このパソコンで使えるCD-ROMを使ってください。

メモ

アプリケーションなどのCD-ROMは、一般にOSごとに専用のものが用意されています。Windows NT 4.0を使うときは、Windows NT 4.0に対応したCD-ROMを使ってください。

音楽CDを再生中にフロッピーディスクを出し入れしませんでしたか？

音楽CDを再生中にフロッピーディスクを出し入れすると、音飛びの原因となります。

音楽CDの再生中はフロッピーディスクを出し入れしないでください。

ドライブ番号は合っていますか？

アプリケーション指定のドライブ番号とシステムのドライブ番号が合っていないとCD-ROMのデータ読み出しはできません。



再生中の動画がとぎれる、なめらかに再生されない

動画データ再生中に、他のアプリケーションを実行していませんか？

他のアプリケーションを終了させてください。

メモ

動画データのCD-ROMの再生には、パソコンの処理能力が多く必要になります。このため、複数のアプリケーションを同時に使うと動画データの処理が追いつかなくなり、画像がとぎれたり、なめらかに再生されなくなったりします。

再生中に、ウィンドウの大きさや位置を変えたとき。

動画を再生中にウィンドウの大きさや位置を変えると、音飛びや画像の乱れの原因になります。ウィンドウの大きさや位置を変えたときは、いったん動画の再生を停止してからにしてください。

## 周辺機器を取り付けようとしたら・・・

周辺機器を取り付けるときは、周辺機器のマニュアルを見て接続してください。

参照 ▶ 周辺機器のマニュアル、『活用ガイド』



PC-9800シリーズで使用していたプリンタが使用できない

プリンタインタフェース変換アダプタ( PK-CA101 )を使うことにより、PC-9800シリーズで使用していたプリンタが使えるようになります。

メモ

PC-9800シリーズでWindows 95上で使用していたオプションについては、Windows NT用のドライバが無い場合は使用できません。



PC-9800シリーズで使用していたシリアル機器が使用できない

RS-232C変換アダプタ( PK-CA102 )を使うことにより、PC-9800シリーズで使用していたシリアル機器が使えるようになります。

メモ

PC-9800シリーズでWindows 95上で使用していたオプションについては、Windows NT用のドライバが無い場合は使用できません。



周辺機器を取り付けたい

『活用ガイド』や周辺機器のマニュアルをご覧ください。



PCIボードを取りつけたが動作しない。PCIボードを取りつけたらパソコンが起動しなくなった。他の機能が使えなくなった

拡張ボードやPCI対応拡張ボードをパソコンに取り付けようとしても、割り込みが不足していることがあります。そのときは、シリアルポート(B)を使わないように設定すると、それまでシリアルポート(B)が使っていたINT1(IRQ5)を使えるようになります。ただし、シリアルポート(B)を使わない設定にすると、シリアルポート(B)に割り当てられていたシリアルポートのCOM2が使えなくなります。

シリアルポート(B)を「使用しない」に設定したときは、それらのアプリケーションのシリアルポートの指定も、COM2からCOM1に設定し直してください。

「スタート」「プログラム」「BIOSセットアップユーティリティ」を選びます。

BIOSセットアップユーティリティを起動します。

「セットアップ」「デバイス」「通信」を選びます。

「シリアルポート(B)」を「使用しない」に変更し、BIOSセットアップユーティリティを終了します。



このパソコンで使っている割り込みレベルを知りたい

『活用ガイド』『付録』をご覧ください。



## メモリが足りない、増やしたい・・・

いくつものアプリケーションを同時に起動したり、メモリをたくさん使うアプリケーションを使うときは、メモリが足りなくなることがあります。

**参照** ▶ メモリの増設 『活用ガイド』



---

メモリを増やしたい

『活用ガイド』「内蔵機器の増設」をご覧ください。

## アプリケーションを使っていたら・・・

アプリケーションを使っていてトラブルが起きたときはここを見てください。



### 起動しなくなった

そのアプリケーションはサスペンド/レジューム機能に対応していますか？  
対応していないアプリケーションでこの機能を使うと、正常に動作しなくなることがあります。対応していないアプリケーションでは、サスペンド/レジューム機能は使わないでください。

この機能を使って、電源を切ることができなくなったときは、4秒以上電源スイッチを押し続けて、強制的に電源を切ってください。

**参照** サスペンド/レジューム機能 『活用ガイド』「電源」

アプリケーションを起動するのに必要なだけメモリは空いていますか？  
すでに複数の他のアプリケーションが起動しているときは、それらを終了してから、起動してください。それでも起動しないときは、パソコンを再起動してください。

#### メモ

複数のアプリケーションが起動していると、メモリが不足して、新たにアプリケーションを起動できないことがあります。

アプリケーションを起動するために必要なメモリ容量は、そのアプリケーションのマニュアルをご覧ください。

**参照** メモリを増設するには 『活用ガイド』「PART2 周辺機器を利用する」



### 文書を保存せずに電源を切った(またはアプリケーションを終了した)ら、データが消えた

「ファイル、フォルダがおかしい...」の「文書を保存せずに電源を切った(またはアプリケーションを終了した)ら、データが消えた」をご覧ください。



### 文字を入力できない

「文字を入力しようとしたら...」をご覧ください。



このパソコンで動作するアプリケーションについて知りたい  
インターネットのホームページ「98Information」の「98AP 情報」でアプリケーションの情報を提供しています。つぎのアドレスにアクセスしてください。  
<http://www.nec.co.jp/98/>



アプリケーションを削除したい  
『活用ガイド』『付属アプリケーションの概要と削除 / 追加』をご覧ください。



一度削除すると再セットアップしないかぎり元にもどせない(追加できない)アプリケーションもあります。削除するときは十分注意してください。



フルカラーにするようにというメッセージが表示された  
アプリケーションの中には、画面の表示色をフルカラーにしないと正常に動作しないものがあります。このときは、『活用ガイド』『ディスプレイ』にしたがって、画面の表示色を変更してください。



アプリケーションをインストールできない

アプリケーションがこのパソコンに対応しているか確認します。  
アプリケーションによっては、このパソコンでは動作しないものや、別売の周辺機器が必要なものがあります。アプリケーションのマニュアルで「動作環境」や「必要なシステム」を確認してください。

アプリケーションのインストール先がAドライブになっていませんか？

インストール先をハードディスクのドライブ名(購入時の状態では、CドライブまたはDドライブ、Eドライブ、Fドライブ)に変えて、インストールしてください。

MS-DOS、または、Windows 3.1用のアプリケーションをインストールしようとしていませんか？

MS-DOS、Windows 3.1用のアプリケーションの中には、Windows NT 4.0にはインストールできないものがあります。



別売のアプリケーションについて知りたい  
各アプリケーションの製造元にご確認ください。



---

このパソコンで使えるOSの種類を知りたい  
『活用ガイド』をご覧ください。

## 日付の設定を変えようとしたら・・・

日付や時刻が合っていないと、保存したファイルの時間がずれたり、インターネットで送信したメールの日付がおかしくなったりします。

**参照** 日付と時刻の設定 「コントロールパネル」 「日付と時刻」



### 日付と時刻を合わせたい

「コントロールパネル」の「日付と時刻」を開き、設定してください。



このパソコン内蔵のカレンダー時計は、電池により電源を供給されており、電源を切っても動いています。日付と時刻を設定してもなお日付や時刻がずれる場合は、ご購入元にご連絡ください。



## コンピュータウイルス対策について...

コンピュータを回線やネットワークにつないで、データのやりとりが多くなると心配なのがコンピュータウイルス(以降ウイルス)です。

ここでは、ウイルスとはどんなものか、また、ウイルスの予防法と、検査するためのアプリケーションについて説明しています。



### コンピュータウイルスとは...

コンピュータウイルスとはプログラム的一种です。ユーザ(使用者)が気がつかないうちにシステムに入り込み、異常なメッセージを表示するものや、プログラムやデータの一部を破壊するものなど、さまざまなものがあります。

#### コンピュータウイルスの感染を防ぐために

フロッピーディスクやネットワークを利用して、プログラムやデータのやりとりを繰り返していると、ウイルスに感染したプログラムやデータを受け取る可能性があります。ウイルスの感染を少しでも防止するために、次の方法を参考にしてください。

- ・ フロッピーディスクのマスター(オリジナル)は、ライトプロテクト(書き込み防止)をして保管する。
- ・ 出所が不明なフロッピーディスクやプログラムは使用しない。
- ・ 入手したプログラムはウイルス検査をすませてから使用する。
- ・ パーソナルコンピュータのウイルス検査は定期的に行う。

本機には「VirusScan for Windows NT」が用意されています。

NCSA 認定スキャナであるVirusScan は、「イン・ザ・ワイルド」ウイルスを100%検出することができます。認定状況については、NCSAのWebサイト(<http://www.ncsa.com>)を参照してください。

VirusScan を定期的に利用して、ウイルスに感染していないかどうか、チェックさせることをおすすめします。

基本的な操作方法は以下の通りです。

VirusScan は「スタート」「プログラム」「McAfee VirusScan NT」「VirusScan」をクリックすると起動できます。



「スキャン開始」ボタンをクリックしてください。ウイルス検査の対象とするドライブ、フォルダを細かに設定するには、「対象」プロパティの「スキャン」項目に検索対象を設定します。

その他の設定内容については、ヘルプファイルをご覧ください。設定項目を右クリックして、状況依存ヘルプを表示してください。

#### メモ

毎時、毎日、毎週、毎月というあいまいに定期的にウイルスを検索するスケジュールスキャン、ネットワークやフロッピーディスクを経由して入出力されるファイルをリアルタイム監視するオンアクセススキャンなどの機能もあります。

また、定期的にディスク全体のバックアップを作成しておくことをおすすめします。万一ウイルスに感染してしまったときにも、ドライブを初期化し、バックアップからデータを復元することで復旧できます。

#### コンピュータウイルスを発見したら

ウイルスの駆除には、該当ファイルを削除して、アプリケーションのオリジナル媒体またはバックアップから再インストールすることが一番安全で確実な方法です。なお、感染したウイルスがブートセクタ型の場合、またはブートセクタがウイルスに感染した可能性がある段階ではこの方法は使えません。

また、2次感染を防ぐため、ウイルスが発見された場合は、使用した媒体（フロッピーディスク、ハードディスク、MOディスクなど）をすべてウイルス検査する必要があります。

## コンピュータウイルスの被害届について

日本では、企業でも個人でもウイルスを発見した場合は、所定の機関に届けることが義務づけられています。ウイルスの届け出先として、情報処理振興事業協会という通産省の外郭団体（通称 IPA）がウイルス技術調査室を設置しており、そこを届け出先として指定しています。これは、ウイルスの対策基準として平成7年7月に通産省から官報で告知されたもので（平成7年7月7日付通商産業省告示第429号）、届け出をしなくても罰則の規定はありませんが、今後の対策や被害状況を正しく把握するためにも積極的に報告してください。届け出の内容は、今後の被害対策のための貴重な情報となります。届け出先（IPA）については、オンラインヘルプをご覧ください。

### 用語 ウィルス

コンピュータウイルスが「ウイルス」と呼ばれるのは、外部から正常なシステムに入り込んだり、障害が発生するまで潜伏期間があったりするところが、本物のウイルスと類似しているからです。システムに入り込まれてしまうことを感染、プログラムに障害が発生することを発病といいます。

ウイルスは、その感染方法によって次の三種類に分けられます。

#### ファイル感染型ウイルス

一般に、実行型ファイル（拡張子がEXEやCOM）に感染するタイプのウイルスです。ファイル感染型ウイルスに感染したファイルを実行すると、他の実行型ファイルにウイルスプログラムの本体であるウイルスコードを付着させます。

#### マクロ感染型ウイルス

アプリケーションソフトのマクロ機能を使って作られたウイルスのことです。マクロ機能は、ワープロ文書や表計算ソフトなどでいくつかの操作をまとめて、データを一括して処理する機能のことです。マクロ感染型ウイルスは、マクロ機能が実行されることで他のデータファイルに感染します。

#### ブートセクタ型ウイルス

コンピュータの起動時に最初に読み込まれるハードディスクやフロッピーディスクの領域をブートセクタ（IPL）といいます。ブートセクタ型ウイルスは、この領域に感染するタイプのウイルスです。本来のブートセクタの内容をウイルス自体と置き換えることにより、コンピュータ起動時にメモリの中に常駐して感染活動を行います。

## その他...

これ以前のところで質問が見つからなかったときは、ここを見てください。ここにも見つからないときは、「トラブルを解決するには」の「他のマニュアルやヘルプ、Readmeファイルを見る」以降を見てください。



### 表示されている画面を印刷したい

つぎの方法で画面を印刷できます。

印刷したい画面で【Print Screen】を押します。

「スタート」「プログラム」「アクセサリ」の「ペイント」をクリックします。

「編集」メニューの「貼り付け」を選びます。

「ビットマップを大きくしますか？」と画面に表示されたときは、「はい」ボタンをクリックしてください。

「ファイル」メニューの「印刷」を実行します。



### 西暦2000年問題について知りたい

このパソコンは、西暦2000年問題に対応していますが、アプリケーションによっては問題が発生することが考えられます。

アプリケーションが西暦2000年問題に対応しているかどうかは、アプリケーションの製造元にお問い合わせください。



NECでは、インターネットのホームページ「98Information」の「98AP情報」で、西暦2000年問題についての情報を提供しています。つぎのアドレスにアクセスしてください。

<http://www.nec.co.jp/98/>



### 用語 西暦2000年問題

慣習的に西暦年号は2桁で表現され、同様にコンピュータの世界でも2桁の年号が多く使われてきました。西暦2000年を迎えた時に、アプリケーションによっては年号が00年になってしまい、日付をキーにする期間計算等の結果が不正となり、業務システム等に多大な影響を与えることが考えられます。これがコンピュータの西暦2000年問題です。



---

このパソコンを海外で使いたい  
海外では使えません。



---

このパソコンを廃棄したい  
このパソコンを廃棄するときは、地方自治体の条例にしたがって処理してください。くわしくは、各地方自治体にお問い合わせください。



---

テレビやラジオに雑音が入る  
テレビ、ラジオや他の電子機器は、パソコンから遠ざけてください。また、パソコンは、それらの機器とは別の AC コンセントにつないでください。



---

再セットアップしたい  
「PART2 再セットアップするには」をご覧ください。

## アフターケアについて...



### 保守サービスについて

お客様が保守サービスをお受けになる際のご相談は、ご購入元、Bit-INN、NECのサービスセンター、サービスステーションで承っております。お問い合わせ窓口やお問い合わせの方法など、詳しくは、『NEC PC あんしんサポートガイド』または本書をご覧ください。



### 消耗品と消耗部品について

本機の添付品のうち、消耗品と消耗部品は次のとおりです。

種類	概要	本機の場合
消耗品	使用頻度あるいは経過年数により消耗し、一般的には再生が不可能なもので、お客様ご自身で購入し、交換していただくものです。保証期間内であっても、有料です。	フロッピーディスク CD-ROM
消耗部品 (有償交換部品)	使用頻度あるいは経過年数により消耗、摩耗または劣化し、修理再生が不可能な部品です。NEC サービスセンター、サービスステーションなどで交換し、お客様に部品代を請求するものです。保証期間内であっても、有料の場合があります。	

本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後7年です。



### 添付品の修復、再入手方法について

本機の添付品のうち、次のものについては、修復または再入手が可能です(有料)。

フロッピーディスクの修復、CD-ROMの再入手についてのお問い合わせ先は、添付の『NEC PC あんしんサポートガイド』をご覧ください。

- ・フロッピーディスク
- ・CD-ROM



## 本製品の譲渡について

本製品を第三者に譲渡される場合は、所定の条件にしたがってください。  
また、譲渡を受けられた場合には、所定の手続きにしたがって、登録内容の変更を行ってください。

譲渡されるお客様へ

本製品を第三者に譲渡(売却)される場合は、以下の条件を満たす必要があります。

本体に添付されている全てのものを譲渡し、複製物を一切保持しないこと

各ソフトウェアに添付されている「ソフトウェアのご使用条件」の譲渡、移転に関する条件を満たすこと

譲渡、移転が認められていないソフトウェアについては、削除したあと、譲渡すること(本体に添付されている「ソフトウェア使用条件適用一覧」をご覧ください)

譲渡を受けられるお客様へ

NECからお客様へ、お知らせを送付することがありますので、必ず登録内容の変更に必要な以下の事項を記入し、官製ハガキまたは封書でご返送ください。

ただし、「98 OFFICIAL PASS お客様登録申込書」が未使用で残っている場合は、その申込書をご返送ください。

記載内容

本体保証書番号(製造番号)および当社が添付しているフロッピーディスクラベル上の「Serial No.」(いずれのソフトも同一)

「Serial No.」がない場合は不要です。

以前に使用されていた方の氏名、住所、電話番号もしくは中古購入されたお店の名称、住所、電話番号

返送先

〒108-01 東京都港区芝五丁目7-1(NEC本社ビル)

NEC

98 OFFICIAL PASS 登録センター係行

## 再セットアップするには

システムの修復方法や、本機に添付されている「バックアップCD-ROM(OSを除く)用インストールディスク」や「バックアップCD-ROM(OSを除く)」などを使って、本機のシステムやアプリケーションを出荷時の状態に復元する方法を説明しています。

### この章の内容

再セットアップについて .....	64
システムを修復する .....	65
Windows NT 4.0を再セットアップする .....	67



## 再セットアップについて

システムはラブルが起こったとき、システムを復元しなければなりません。起こった症状や目的によって、対処方法は異なります。

---

### 再セットアップが必要になるとき

次のような状況のときに、本機を再セットアップしてください。

- ・ハードディスク内のプログラムファイルが不正になり、プログラムが起動できなくなった
- ・ハードディスク内のシステムファイルを誤って消してしまった
- ・電源を入れても、システムが起動しない
- ・ハードディスク内のアプリケーションを「アプリケーションの追加と削除」の機能を使って削除してしまい、追加できない
- ・本機内蔵のハードディスクを購入時と異なるドライブ構成で使いたい

---

### システムの修復方法について

システムの修復方法には、次の3通りの方法があります。どの方法を使うかはシステムの状態により異なりますので、次の順番で簡単な方法から試してください。

- ・「前回正常起動時の構成を使用」メニューを使用して、システムを修復  
「前回正常起動時の構成を使用してシステムを修復する」  
↓
- ・「システム修復ディスク」を使用して、システムを修復  
「Windows NT セットアップの修復」を使用してシステムを修復する」  
↓
- ・再セットアップを行う  
「Windows NT 4.0を再セットアップする」

使用しないアプリケーションを削除したい場合や、削除したアプリケーションを追加したい場合は、『活用ガイド』「添付アプリケーションの概要と削除 / 再追加」をご覧ください。

## システムを修復する

ここでは、システム構成を変更したことで、正常にシステムが起動しなくなった場合の対処方法について説明しています。

### 前回正常起動時の構成を使用してシステムを修復する

システムを変更した後で、Windows NT が起動できなくなった場合は、前回正常起動時の構成を使用して、問題を解決することが出来ます。



チェック!!

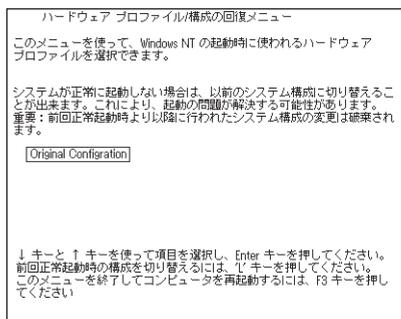
- ・ 前回システムが正常に起動したとき以降に行った構成の変更は、すべて破棄されます。
- ・ 構成変更後 2 回以上問題なくブートしたあとでは、その変更前の構成には戻りません。

前回正常起動時の構成を使用する場合は、次の手順で行います。

問題があるWindows NTを起動します。

画面に「ここで【Space】を押すと、ハードウェアプロファイル/システム構成の回復メニューが表示されます。」の文字が表示されたら、【Space】を押します。

次の「ハードウェア プロファイル / 構成の回復メニュー」が表示されます。



このメニューでは次のいずれかを選べます。

- ・ 本機の起動時に使われるハードウェアプロファイルの選択
- ・ 前回正常起動時の構成の切り替え
- ・ 本機の再起動

ここでは、前回正常起動時の構成を使用して、問題を発生する前の構成でWindows NTを再起動しますので、【L】を押して、【Enter】を押します。これで、前回正常起動時の構成を使用してWindows NTが起動します。

## 「Windows NTセットアップの修復」を使用してシステムを修復する

ファイルなどの破損により、前回正常起動時の構成を使用しても Windows NT が正常に起動しなかった場合、「Windows NT セットアップの修復」ならびに「システム修復ディスク」を使用してシステムを修復できます。「システム修復ディスク」を作成していない場合または、紛失してしまった場合でも、Windows NT の repair ディレクトリの中に、修復に必要な情報が保存されているため修復は可能です。

システムの修復は次の手順で行います。この手順を行う場合、「Windows NT 4.0を再セットアップする」の手順を参照しながら行ってください。

「Windows NT 4.0を再セットアップする」の手順に沿って、Windows NTのセットアップを行います。

セットアップ時に、Windows NTをセットアップするのか、Windows NTを修復するのかを指定するよう聞かれるので、【R】を押してWindows NTのファイルの修復を選びます。

「システム修復ディスク」をセットするように指示されますので、「システム修復ディスク」をフロッピーディスクドライブにセットします。「システム修復ディスク」がない場合は、本機上で見つかったWindows NTの一覧が表示されるので、修復するWindows NTを指定します。

画面の指示にしたがって、修復を行います。

修復終了のメッセージが表示されたら、フロッピーディスクドライブよりフロッピーディスクを取り出して再起動します。

-  **チェック!**
- 修復ディスクユーティリティをバックアップ目的に使用することは避けてください。
  - Windows NT の repair ディレクトリ内の情報ならびに「システム修復ディスク」の情報は、常に最新の情報になるようにしてください。最新の構成情報がシステム修復時に反映されていないと、修復時に予期せぬエラーを引き起こす場合があります。構成情報を最新にするには、rdisk.exe を使用してください。使用方法については、Windows NTのオンラインヘルプ「修復ディスクユーティリティのヘルプ」をご覧ください。

## Windows NT 4.0を再セットアップする

本機にWindows NT 4.0(以降、Windows NT)のシステムを再セットアップする方法について説明しています。

### 再セットアップする前に

ここでは、再セットアップを行う際に必要な情報や注意事項について説明しています。

再セットアップを始める前に必ずお読みください。

#### 準備するもの

再セットアップを行うには、次のものがが必要です。

本機に添付されている次のCD-ROMとフロッピーディスクを用意してください。

- Windows NT Workstation CD-ROM Disc1, Disc2
- Windows NT Workstation Setup Disk1 ~ Disk3
- バックアップ CD-ROM (OSを除く)
- バックアップ CD-ROM (OSを除く)用インストールディスク
- バックアップ CD-ROM (OSを除く)用インストールディスク #2 (MA30Eのみ)
- Windows NT Service Pack 3 CD-ROM

また、次のものを用意してください。

- 新しいフロッピーディスク1枚 (1.44M バイトでフォーマットしたもの)  
フロッピーディスクには「Windows NT 修復ディスク」のラベルを貼ってください。

#### 必要なハードディスクの空き容量

再セットアップにはハードディスクに次の容量が必要になります。

- 400M バイト以上

## 再セットアップに関する注意

- ・「バックアップCD-ROM( OSを除く)用インストールディスク」の¥NT40 ディレクトリにWindows NT 4.0 の補足事項を記述したREADME.TXT があります。セットアップを行う前にお読みください。
- ・バックアップCD-ROM で再セットアップできるのは、本機に標準で添付されていたソフトウェアのみです。お客様ご自身が、後からインストールされたアプリケーションや、作成されたデータは復元されません。お客様ご自身が後から変更した設定やデータはすべて消え初期状態に戻ります。本機を購入後、お客様が接続した周辺機器の設定はシステムの再セットアップ後にもう一度、設定し直してください。周辺機器の設定については『Microsoft Windows NT Workstationファーストステップガイド』または、周辺機器のマニュアルをご覧ください。また、再セットアップを行う前に大切なデータは必ずバックアップをとっておいてください。
- ・実際に表示される画面は、お使いの機種によって、本文中の画面と一部異なる場合があります。
- ・再セットアップは途中で中断しないでください。もし、中断した場合は最初からやり直してください。
- ・再セットアップ中はスリープボタンを押さないでください。

## 再セットアップする前の確認事項

BIOSの設定を変更している場合は出荷時の状態に戻してください。また、パスワードを解除してください。

**参照** パスワードを解除するには 『活用ガイド』「システム設定」

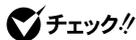
## 再セットアップする

Windows NT を再セットアップするには次の手順で行います。

- ・Windows NT の再セットアップ
- ・ドライブのアップデート
- ・内蔵アクセラレータドライブの再セットアップ
- ・内蔵サウンドドライブの再セットアップ

ここでは、次のようなドライブ構成になっている場合を例に説明します。実際と異なる場合は、読み替えてください。

Windows NT を再セットアップするディレクトリ C:\\$WINNT  
 フロッピーディスクドライブ A  
 CD-ROMドライブ E(またはそれ以降)



チェック!!

・「Windows NTのアップデート」以降の作業は、必ず Administrator 権限を持つユーザで行ってください。本機にログオンしているお客様のアカウントが Administrator 権限を持っているか分からない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

Administrator 権限とは、コンピュータの全体的な構成を管理するための管理者権限のことです。

## Windows NTの再セットアップ

ここでは、Windows NT のセットアップ手順について説明します。ここで詳しく解説されていない手順については、『Microsoft Windows NT Workstation ファーストステップガイド』、オンラインヘルプまたは、Windows NT の説明ファイルをご覧ください。

本機の電源を入れ、すぐにフロッピーディスクドライブに「Windows NT Workstation Setup Disk1」をセットします。次に、CD-ROM ドライブに「Windows NT Workstation CD-ROM Disc1」をセットします。

画面の指示にしたがって、セットアップディスクを入れ替えます。

「セットアップへようこそ」の画面が表示されたら【Enter】を押してください。

大容量記憶装置の検出を行うかどうかの画面が表示されます。ここでは、「続行」を選んでください。

「大容量記憶装置を検出しました」の画面で「IDE CD-ROM(ATAPI 1,2)/PCI IDE Controller」が表示されていることを確認して、MA30E 以外の場合は【ENTER】を押して手順に進んでください。MA30E の場合は、「追加デバイスの指定」を選んでください。

デバイスの一覧から、「その他(ハードウェアメーカー提供のディスクが必要)」を選んで、【Enter】を押します。

ドライバが入っているディスクをセットするように表示が出ますので、フロッピーディスクドライブに「バックアップCD-ROM(OSを除く)用インストールディスク#2」をセットして、【Enter】を押します。

ドライバー一覧から、「Adaptec AHA290x/291x/294x/394x/4944 or AIC-78xx PCI SCSI Controller(NT 4.0)」を選んで【Enter】を押します。

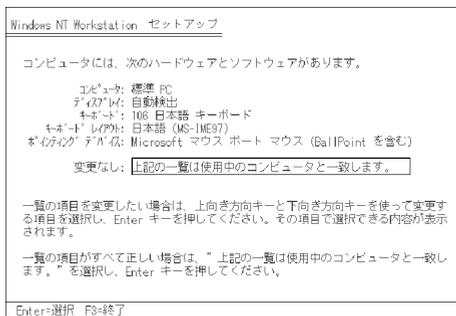
認識した大容量記憶装置の一覧に「Adaptec AHA-290x/291x/294x/394x/4944 or AIC-78xx PCI SCSI Controller(NT 4.0)」が追加されていることを確認して、【Enter】を押します。

ライセンス契約画面が表示されるので、内容をよくお読みになり、【F8】を押します。「Page Down」を押すと画面がスクロールします。なお、表示される内容に同意しない場合は、再セットアップはできません。

本機にその他のWindows NTがインストールされている場合、アップグレードするかどうか確認されますが、ここではアップグレードしないで再セットアップを続けてください。

キーボードの種類を聞いてくるので、「106 日本語キーボード」を選びます。

次のような画面になります。ここで、USBキーボードドライバを組み込みます。



「キーボード」を選んで、「106日本語キーボード」が追加されていることを確認して、【Enter】を押します。

「その他(ハードウェアメーカー提供のディスクが必要)」を選んで、【Enter】を押します。

ドライバが入っているディスクをセットするように指示されるので、「バックアップCD-ROM(OSを除く)用インストールディスク」をフロッピーディスクドライブにセットして、【Enter】を押します。

一覧から「USB Keyboard with Mouse(USB 109 日本語キーボード (JIS配列))」を選んで、【Enter】を押します。

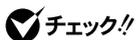
手順の画面に戻るので、「キーボード」の種類が「USB Keyboard with Mouse(USB 109 日本語キーボード (JIS配列))」に変わっていることを確認して、【Enter】を押します。

画面の指示にしたがって、再セットアップを続けてください。

Windows NTをインストールするパーティション、ファイルシステム、ディレクトリの設定を行います。

ファイルシステムの選択画面では、「FATファイルシステムを使用してパーティションをフォーマット」または、「NTFSファイルシステムを使用してパーティションをフォーマット」を選んでください。購入時の状態に戻すには、「FATファイルシステムを使用してパーティションをフォーマット」を選んでください。

②1 画面の指示にしたがってセットアップを続行します。



チェック!

セットアップ途中で、次のディスクの挿入要求がされた場合は、下のディスクをフロッピーディスクドライブにセットしてください。

- ・「USB Keyboard with Mouse Driver Disk」  
「バックアップ CD-ROM(OSを除く)用インストールディスク」

(MA30Eのみ)

- ・「Adaptec 7800 Family Manager Set v2.10 for Windows NT 4.0」  
「バックアップ CD-ROM(OSを除く)用インストールディスク #2」

②2 ファイルのコピーが終了すると、「ここまでのセットアップは正常に終了しました」というメッセージが表示されます。ドライブからフロッピーディスク、CD-ROMを取り出して、本機を再起動してください。

②3 テキストセットアップが終了しコンピュータを再起動させると、グラフィックセットアップの画面が表示されます。画面の指示にしたがって、次の設定を行ってください。

- ・セットアップ方法
- ・個人情報の入力
- ・プロダクトIDの登録
- ・コンピュータ名の登録
- ・管理者アカウントのパスワードの登録
- ・システム修復ディスク作成の選択(問題が発生した場合にそなえて必ず選択してください)
- ・インストールするファイルの選択

 **チェック!!** 「管理者アカウントのパスワード登録」を設定するときは、キーボードのテンキーでの入力ではできません。

購入時の状態に戻すには、セットアップ方法の選択画面で、「カスタム」を選んでください。インストールするファイルの選択画面では、全てのファイルにチェックをつけてください。

プロダクトIDは、添付の『Microsoft Windows NT Workstation ファーストステップガイド』の表紙に記載されています。

- ②4 次にネットワークのインストールを行います。ここでは本体内蔵LANインターフェイスを使用する場合について説明します。「ネットワークに参加する」「ネットワークに接続」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。
- ②5 ネットワークアダプタの検索画面が表示されます。ここでは、「一覧から選択」ボタンをクリックします。
- ②6 ネットワークアダプタの選択画面で、「ディスク使用」ボタンをクリックします。
- ②7 「フロッピーディスクの挿入」画面が表示されますので、「バックアップCD-ROM(OSを除く)用インストールディスク」をフロッピーディスクドライブにセットして、次のように入力し、「OK」ボタンをクリックします。  
A : ¥E100B
- ②8 「OEMオプションの選択」画面が表示されます。リストから「NEC PKUG-X006 or Compatible Fast Ethernet Adapter」を選んで、「OK」ボタンをクリックします。
- ②9 ネットワークアダプタの検索画面に、「NEC PKUG-X006 or Compatible Fast Ethernet Adapter」が表示されていることを確認して、「次へ」ボタンをクリックします。
- ③0 次のネットワークアダプタの構成を行います。  
途中で英文のメッセージウィンドウが表示されますが、そのまま「OK」ボタンをクリックしてください。
  - ・ネットワークプロトコルの選択
  - ・ネットワークサービスの選択
  - ・ネットワークの設定の確認
  - ・ネットワークに必要なファイルのコピー
  - ・NEC PKUG-X006 or Compatible Fast Ethernet Adapter の設定

- ・ネットワークバインドの調整
- ・ワークグループまたはドメインの参加



**チェック!!**

- ・TCP/IP プロトコルを使用する場合は、最初のネットワークの設定時に、TCP/IP プロトコルを組み込んでください。後からTCP/IP プロトコルを組み込む場合は、一度ネットワークの設定をすべて削除してからネットワークの設定をやり直してください。
- ・インストール中にディスプレイの設定画面が表示され、「"Vga 互換ディスプレイアダプタ"が検出されました。」と表示されますが、そのまま「OK」ボタンをクリックして処理を続行してください。

③1 ファイルのコピー終了後、手順②3 で選んでいた、「システム修復ディスク」の作成を行います。

用意しておいたフロッピーディスクをフロッピーディスクドライブにセットして、「OK」ボタンをクリックします。「システム修復ディスク」の作成が終了したら、フロッピーディスクドライブから「システム修復ディスク」、CD-ROM ドライブから「Windows NT Workstation CD-ROM Disc 1」を取り出してください。「コンピュータの再起動」ボタンをクリックして、Windows NT を再起動します。

以上で、Windows NT 本体の再セットアップは終了しました。

Windows NT 再起動後、「ドライバのアップデート」に進んでください。

ファイルシステムとして NTFS を選んだ場合は、最初のシステム起動でファイルシステムの変換を行い、その後自動起動します。

これ以降の作業は、必ず Administrator 権限を持つユーザで行ってください。本機にログオンしているお客様のアカウントが Administrator 権限を持っているか分からない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

Administrator 権限とは、コンピュータの全体的な構成を管理するための管理者権限のことです。

Administrator 権限を持つユーザでログインする方法が不明な場合、「ログオン情報」画面で「ユーザー名」に "Administrator"、「パスワード」に本機初回起動時にお客様が設定した管理者アカウントのパスワードを入力し、「ドメイン名」で初回起動時に設定したコンピュータ名を選んで「OK」ボタンをクリックします。

(ドメイン名は、ネットワークのインストールでドメインを設定した場合のみ表示されます。)

## ドライバのアップデート

ハードディスクの¥NT40 ディレクトリ、「バックアップCD-ROM( OSを除く)用インストールディスク」、および「バックアップCD-ROM( OSを除く)用インストールディスク #2」( MA30E のみ)には、本機の機能を有効に利用するための最新のドライバが保存されています。

ここでは、Windows NT のアップデートの手順について説明します。



チェック!

ドライバをアップデートする前に、「バックアップCD-ROM( OSを除く)用インストールディスク」の¥NT40 ディレクトリにある「README.TXT」を必ずご覧ください。

「バックアップCD-ROM( OSを除く)」をCD-ROMドライブに、「バックアップCD-ROM( OSを除く)用インストールディスク」をフロッピーディスクドライブにそれぞれセットします。

「スタート」メニューから「プログラム」「コマンドプロンプト」をクリックします。

Windows NTのコマンドプロンプトから、次のように入力します。  
CD-ROMドライブ番号に:(コロン)はつけないでください。

A : ¥BACKUP¥NTSETUP <CD-ROMドライブ番号>【Enter】

以降は画面の指示に従ってください。

「アップデート実行中です ..... 」という文字が表示されます。

しばらくすると、次のアップデートの画面が表示されます。表示されているメッセージをよく確認した上で「OK」ボタンをクリックしてください。



コピーが終了すると、次の画面が表示されます。「Windows NTに戻る」ボタンをクリックします。



CD-ROMドライブから「バックアップCD-ROM(OSを除く)」を取り出して、Windows NTをシャットダウンします。フロッピーディスクも取り出します。

シャットダウン終了後、本機を再起動します。

以上で、Windows NT のアップデートは終了しました。

Windows NT 再起動後、「内蔵アクセラレータドライバの再セットアップ」に進んでください。

### 内蔵アクセラレータドライバの再セットアップ

ハードディスクの¥NT40 ディレクトリには、内蔵アクセラレータのドライバが保存されています。ここでは、内蔵アクセラレータドライバの再セットアップ手順について説明します。

**✓チェック!** 再セットアップを行う前に必ず「Windows NT Service Pack 3」をインストールしてください。本書の手順通り再セットアップを行っている場合、また、すでにインストールされている場合は不要です。

内蔵アクセラレータドライバの再セットアップは次の手順で行います。

「スタート」メニューから「設定」「コントロールパネル」をクリックします。

「コントロールパネル」から「画面」をダブルクリックします。

「ディスプレイの設定」タブをクリックします。

「ディスプレイの種類」ボタンをクリックします。

「変更」ボタンをクリックします。

「ディスク使用」ボタンをクリックします。

ドライバの入ったフロッピーディスクをセットするように指示されます。

< MA23D/MA26D/MA30D の場合 >

Windows NTをインストールしたドライブのNT40¥RIVA128ディレクトリ(例:C:¥NT40¥RIVA128)を指定して「OK」ボタンをクリックします。

< MA23D/MA26D/MA30D の場合 >

「ディスプレイ」リストボックスから、「NVidia RIVA 128」を選択します。

< MA30E の場合 >

Windows NTをインストールしたドライブのNT40¥PERM2ディレクトリ(例:C:¥NT40¥PERM2)を設定して、「OK」ボタンをクリックします。

< MA30E の場合 >

「ディスプレイ」リストボックスから、「DIAMOND FIRE GL 1000 PRO-Video accelerators」を選択して「OK」ボタンをクリックします。

<以降は全機種共通 >

「OK」ボタンをクリックします。

「サードパーティドライバをインストールしようとしています...続行しますか」のメッセージが表示されますので、「はい」ボタンをクリックします。

ドライバ組み込み結果が表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。

「閉じる」ボタンをクリックします。

「閉じる」ボタンをクリックします。

「新しい設定を有効にするには、コンピュータを再起動する必要があります。今すぐ再起動しますか？」というメッセージが表示されるので、「はい」ボタンをクリックします。

以上で、内蔵アクセラレータドライバの再セットアップは終了しました。本機を再起動した後にアクセラレータドライバが有効になります。次の「内蔵サウンドドライバの再セットアップ」に進んでください。

### 内蔵サウンドドライバの再セットアップ

ハードディスクの¥NT40ディレクトリには内蔵サウンドドライバが保存されています。ここでは、内蔵サウンドドライバの再セットアップ手順について説明します。

「スタート」「設定」「コントロールパネル」をクリックします。

「マルチメディア」をダブルクリックします。

「デバイス」タブをクリックします。

「追加」ボタンをクリックします。

ドライバの一覧から「一覧にない、または更新されたドライバ」をクリックして「OK」ボタンをクリックします。

#### MA23D / MA26D / MA30D の場合

ドライバのインストール画面になるので、Windows NTをインストールしたドライブのNT40¥OAKディレクトリ(例:C:¥NT40¥OAK)を指定して「OK」ボタンをクリックします。

#### MA23D / MA26D / MA30D の場合

ドライバーの一覧から「OAK TelAudia Adapter」を選んで、「OK」ボタンをクリックします。

#### MA30E の場合

ドライバのインストール画面になるので、Windows NTをインストールしたドライブのNT40¥CRYSTALディレクトリ(例:C:¥NT40¥CRYSTAL)を指定して「OK」ボタンをクリックします。

ドライバの一覧から「CrystalWare Audio Driver」を選んで、「OK」ボタンをクリックします。

#### 以降は全機種共通

再起動を促すメッセージが表示されたら、「再起動します」ボタンをクリックします。

以上でサウンドドライバのセットアップは完了です。再起動後にサウンドドライバが有効になります。

これ以降は、各アプリケーションを再セットアップします。  
詳しくは『活用ガイド』の「付属アプリケーションの概要と削除/再追加」の各アプリケーションの「再追加」をご覧ください。

## 索引

## 英数字

CD-ROM .....	47
IPA .....	58
MS-DOSプロンプト画面 .....	22
PCIボード .....	49
TEMPフォルダ .....	44

## ア

アプリケーション .....	52
----------------	----

## イ

印刷 .....	39
----------	----

## ウ

ウイルス .....	56
ウィンドウ .....	22, 25

## カ

拡張子 .....	24
拡張ボード .....	49
画面 .....	20
画面を印刷 .....	59

## キ

キーボード .....	30
-------------	----

## コ

ごみ箱 .....	44, 46
コンピュータウイルス .....	56

## シ

周辺機器 .....	15
------------	----

## ス

「スタート」ボタン .....	20
砂時計 .....	27

## タ

タスクバー .....	21
-------------	----

## ニ

日本語入力 .....	32
-------------	----

## ネ

ネットワーク .....	37
--------------	----

## ハ

ハードディスク .....	43
パスワード .....	14, 16

## ヒ

被害届 .....	58
日付と時刻 .....	55

## フ

ファイル .....	23
ファイル名 .....	24, 36
フォーマット .....	42
フロッピーディスク .....	41

## ホ

保存 .....	35
----------	----

## マ

マウス .....	27
-----------	----

## メ

メモリ .....	51
-----------	----



## 困ったときのQ&A

PC98-**NX** SERIES

# Mate NX

(Windows NT 4.0 インストール)

初版 1997年10月

NEC

P



このマニュアルはエコマーク認定の再生紙を使用しています。

808-877675-023-A